

半家沈下橋を渡る牛鬼と神輿

半家天満宮秋祭り

毎年11月2日に行われている西土佐半家の伝統行事で、宇和島など南予から伝わったといわれています。

牛鬼祭り自体は明治時代あたりから行われていたもので、当時は川原へ降りて石を並べて、道を作り、上流に向けて牛鬼や神輿を担いでいました。

昭和35年に半家沈下橋ができてからは、半家天満宮から沈下橋を渡るようになりました。

牛鬼は魔よけ的な役割を果たし、牛鬼を先頭にして道を清め払い、次に神輿を渡すという形がとられています。その後、半家天満宮に戻り、花取り踊りや五ッ鹿踊りなどが行われます。

■ 今月の主な内容

- ▼ 市役所庁舎総合防災避難訓練 3
- ▼ 相次ぐ本市への行政視察 3
- ▼ 国道439号、321号整備状況 4
- ▼ 薪木を無料配布します 6
- ▼ がんばつてます市民病院です 17
- ▼ 大腸がん 無料検診 18
- ▼ マイバッグ利用推進標語募集 19
- ▼ ふるさと応援団員からの便り 30

年末年始の市役所関係業務

一般業務

年末・12月28日(水)17時15分まで
 年始・1月4日(水)8時30分から
 (戸籍関係届出書などの夜間・休日窓口での受け付けは行っていません)

図書館

年末・12月28日(水)18時まで
 年始・1月4日(水)9時から

郷土資料館

年末・12月30日(金)17時まで
 入館は16時30分まで
 年始・1月2日(月)8時30分から

市民病院

年末・12月28日(水)まで
 年始・1月4日(水)から

診療所

・西土佐診療所 ☎(52)1011(代)
 年末・12月28日(水)まで
 年始・1月4日(水)から
 ・大宮出張診療所
 年末・12月26日(月)まで
 年始・1月6日(金)から

口屋内出張診療所

年末・12月27日(火)まで
 年始・1月10日(火)から
 ・奥屋内へき地出張診療所
 年末・12月15日(木)まで
 年始・1月5日(木)から

体育施設

・市民スポーツセンター ☎(34)2071
 年末・12月28日(水)まで
 年始・1月4日(水)から
 ・真岡体育センター ☎(37)4558
 年末・12月28日(水)まで
 年始・1月4日(水)から

普通ごみ収集

・中村、具同地区
 年末・12月29日(木)まで
 年始・1月5日(木)から
 ・東山、下田、東中筋、中筋、蔵岡、八束、後川、大川筋、富山地区
 年末・12月30日(金)まで
 年始・1月6日(金)から
 ・西土佐地域
 年末・12月30日(金)まで
 年始・1月4日(水)から

幡多クリーンセンター

年末・12月30日(金)16時まで
 年始・1月4日(水)9時から

し尿処理

・衛生センター中村 ☎(36)2464
 年末・12月29日(木)まで
 年始・1月4日(水)から
 ・クリーンセンター西土佐 ☎(31)9700
 年末・12月29日(木)まで
 年始・1月4日(水)から

火葬場(幡多中央斎場)

年末・12月31日(土)17時15分まで
 年始・1月2日(月)8時30分から

詳細については、それぞれ各施設、担当課までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

(本庁) ☎(34)1111(代)
 (総合支所) ☎(52)1111(代)



平成23年
12
 December

図書館だより

開館時間 9:00~18:00

一般書

美しく死ぬ
 住民力で地域医療-医師・宮原伸二の軌跡
 スティープ・ジョブズ 1・2
 帝王、死すべし
 謎解きはディナーのあとで 2
 日本列島の巨大地震
 花明かり
 蝸ノ記

宮原 伸二
 最所 久美子
 ウォルター・アイザックソン
 折原 一
 東川 篤哉
 尾池 和夫
 山本 一力
 葉室 麟

12月の新着図書(442冊)

児童書／えほん

北風ふいてもさむくない
 見学しよう工事現場 1 タワー
 デイジーのびっくり!クリスマス
 バスがくるまで
 パピパはバードマン
 ひめねずみとガラスのストーブ
 またおいで
 みんなで!いえをたてる

西巻 茅子
 溝渕 利明
 ケス・グレイ
 黒井 健
 デイヴィッド・アーモンド
 降矢 なな
 もりやま みやこ
 鈴木 まもる

★休館日の案内★

12月12日(月) 定休日
 19日(月) 定休日
 23日(金) 天皇誕生日
 26日(月) 定休日
 27日(火) 館内整理日

12月29日(木)~1月3日(火)
 年末年始のお休み



★秋水展示リニューアル★

幸徳秋水特別展の終了に伴い、このたび幸徳秋水資料室の展示物の大幅な入れ替えを行いました。
 正面、幸徳秋水の写真は位置を変更していませんが、部屋に入って右手から順に秋水(伝次郎)の軌跡を時間を追って辿っていくように展示しました。
 特別展でも展示していた「秋水から三申への書簡」菅野須賀子の針文字書簡も複製を作成して展示しています。
 ぜひ一度、足をお運びください。

(問) 市立図書館 ☎(35)2923

市役所庁舎総合防災避難訓練

11月9日(水)、秋の火災予防週間にあわせて、新庁舎になって初めての庁舎総合防災避難訓練を実施しました。火災発生時を想定して、避難経路の確認、誘導、初期消火等のほか、災害時における来庁者、職員の安全の確保、被害拡大の防止を図るとともに、職員への防災意識の徹底を目的としたもので、来庁者を含め150人が参加しました。

訓練は、庁舎2階、図書館北側トイレ前の電気室内の変電トランスから出火したという想定で行われ、市職員がそれぞれ避難誘導班等の各班に分かれて初期消火等の活動を行ったほか、四万十消防署からのポンプ車による消火活動、はしご車による職員の救助とともに、負傷した2人を救急車で搬送するという内容の訓練を行いました。

また、来庁者も参加して、消火器の使い方について、消防署員の指導を受けました。



相次ぐ本市への行政視察

長野県議会―ふるさと応援団調査

このところ本市への行政視察が相次いでいます。11月は、長野県議会と、東かがわ市(香川県)、井原市(岡山県)、高梁市(同)の各市議会が見えました。

長野県議会のメンバーは議会第2会派「改革・新風」の12名。四万十市ふるさと応援団の取り組みを教えてほしい、地元市民を対象にした類似の組織はあるが、市外在住者、しかも地元出身者以外にも輪を広げた組織は長野にはないとのこと。本市が約1年間で700名を団員に迎えたことはすばらしいと、驚いていました。ほかに、四万十市産材利用促進事業についても聞かれました。

井原市議会(6名)も同じく定住促進事業調査が主な目的であり、ふるさと応援団の話に関心をもったようでした。ほかに、緊急告知システム、土佐くろしお鉄道への支援策(第三セクター井原鉄道がある)について、議論をしました。井原市は、大逆事件で秋水とともに処刑された森近運平の出身地であり、事件犠牲者の顕彰の取り組みについても話題になりました。

東かがわ市議会(7名)、高梁市議会(10名)はともに合併市であり、庁舎建設事業について調査。本市の庁舎建設の概要について説明をし、庁内施設も見学してもらいました。

視察には市長も同席をし、歓迎のあいさつをいたしました。行政視察の受け入れは、本市をPRする絶好の機会であり、またお互いの交流に発展する期待も大きいことから、今後も積極的に受け入れ、執行部としては、極力市長も同席するようにしています。



長野県議会視察(11月10日)



井原市議会視察(11月9日)

国道439号(中村ー大正)

本格的整備の再開に向けて

国道439号は、中村市街地から住次郎付近まで2車線で整備されていますが、それから先は非常に幅員が狭いうえ、急斜面や急カーブなど、大型車はもちろん、普通車のすれ違いも困難な状況です。

国道439号杓子バイパス整備促進期成同盟会(会長・四万十市長)では、これまで高知県に対して大正までの区間の早急な整備を求めてまいりました。

今年3月には富山地区、大正地区が中心となり工事再開を願う署名が6千名以上集まり、今年度は維持的予算ではありますが、徐々に予算付けされました。

439号は、今後予想される次の南海地震の際には、海岸線を走る国道56号のバイパスとして重要な役割を担う、幡多地域住民の「命の道」です。

441号(中村ー西土佐)未着工区間の整備がこのほど決まり、全線整備に向けて目途がたったことから、今後はこれと平行して、439号の本格的整備を再開するよう、これまで以上に関係機関に対し強く要望してまいります。

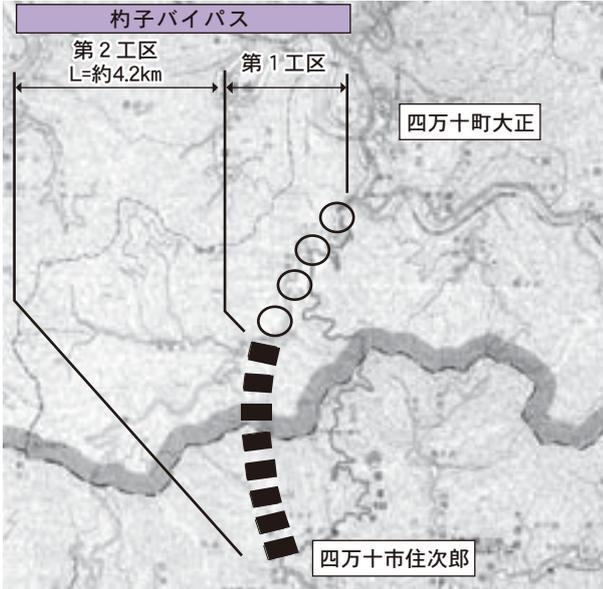
国道321号(中村ー清水)

山路、実崎工区事業開始へ

国道321号は、平成21年8月、土佐清水の以布利バイパスが開通するなど、県事業により改良が進んでいます。本市の難所である山路、実崎地区についても早急に事業着手するよう、強く要望してまいりました。

両地区は、四万十川、中筋川の堤防と一緒にいるため、河川管理者の国土交通省との調整が必要であり、山路橋の架け替え、堤防の拡張など大きな事業が予想されます。すでに昨年度より調査が開始されており、このほど国道321号改良促進期成同盟会総会(会長・土佐清水市長、副会長・四万十市長)において、県より「ルート決定に向け国と協議を行いながら、本年度内に方向性を決定したい」との説明があったところです。

321号は、次の南海地震などの緊急輸送道路として、また四万十川、足摺岬を結ぶ観光ルートとして重要な道路であり、引き続き早急な整備を強く要望してまいります。



国道439号 ルート図



住次郎付近の現状



山路工区



実崎工区

高知大学連携事業シンポジウム

11月12日、高知大学との連携事業を行なっている自治体によるシンポジウム「連携自治体は高知大学に何を求めるのか」が同大学で開かれました。

高知大学ホームカミングデー（卒業生との交流）に合わせて、大学からの呼びかけにより行なわれたもので、4市町の首長（四万十市、土佐市、室戸市、大豊町）が出席し、それぞれ連携事業の現状と大学への要望、期待等を述べ、意見交換を行いました。

本市は、平成19年6月、高知大学と「官学連携事業の推進に関する協定」を締結。平成20年度から「四万十川汽水域の環境保全」と「内水面漁業の振興」に関する事業、具体的には（一）天然スジアオノリの生産量アップ（平岡准教授）、（二）スジアオノリの有効成分を活用した付加価値の追求（受田教授、今村講師）、（三）天然アユを守る取り組み（木下教授）、の三項目の調査・研究に取り組んでいます。研究成果については、毎年度、公民館で報告会を開いています。

四万十川の汽水域は、豊かな生態系を育む「自然のゆりかご」であり、その環境を保全していくことはきわめて重要ですが、砂州の消失などにより、「このところ環境は激変をしています。」

シンポジウムでは、田中市長がこうした現状を報告し、今後も汽水域環境を守り貴重な資源を維持していくために、連携してより踏み込んだ事業を展開していきたいと提言を行いました。



枚方市友好都市物産展に参加

11月17、18日、大阪府枚方市で「友好・交流都市物産展」が開かれました。

物産展には、沖繩県名護市や北海道別海町など全国7市町村が参加しています。枚方市との交流は旧中村市が最も古く（昭和49年友好協定締結）、物産展には平成14年の第1回目から参加をしています。



会場となった公園は、駅や枚方市役所のすぐ近くとあって、お昼どきには四万十牛カレーやコロッケを買い求めるお客さんで長い行列ができました。そのほかにも四万十ヒノキのまな板、ノリの佃煮、ポン酢、お茶、アユの塩焼き、焼き栗などの特産品を買い求める人で、たいへんにぎわいました。

今年は農商工連携開発商品のかりんとう、ぶしゅかんドレスシング、ゆず甘酢なども販売しましたが、特にゆず甘酢は早々に売り切れるなど、大好評でした。

買い物客の中には四万十市出身者もいて、ふるさと応援団のパンフレットを渡すと、「懐かしいねえ」と、昔話に花が咲きました。

叙勲おめでとうございます

このほど「平成23年秋の叙勲」ならびに「第17回 危険業務従事者叙勲」が発令され、四万十市からは、あわせて3名が受章されました。受章者のますますのご健勝とご活躍をお祈りします。

平成23年秋の叙勲
旭日双光章

佐田 末喜



中村商工会議所会頭を勤められ、地域経済の活性化や観光事業の発展において多大な貢献をされました。

第17回

危険業務従事者叙勲
瑞宝单光章

上岡 猛男



兵庫県警において警察業務に長年従事され、多くの功労を重ねられました。

第17回

危険業務従事者叙勲
瑞宝单光章

竹田 明



高知刑務所等において法務事務官として長年従事され、多くの功労を重ねられました。

四万十市産材利用促進事業

薪木を無料配布します

■木造住宅への市の補助金は、最大150万円

市では、新たに建築される住宅のうち、一定量以上の市産材を使用し、所定の条件を満たした住宅に対して、市産材の購入にかかった費用の一部を、施主に助成する制度を6月より開始しています。ぜひご利用ください。

■補助金額

市産材使用量	補助金額の上限(1戸あたり)
1坪(3.3㎡)当たり0.4立方メートル以上	80万円
1坪(3.3㎡)当たり0.5立方メートル未満	
1坪(3.3㎡)当たり0.5立方メートル以上	
1坪(3.3㎡)当たり0.6立方メートル未満	110万円
1坪(3.3㎡)当たり0.6立方メートル以上	150万円

■補助対象要件

1. 市内に住所を有する者、または市内に住所を有することとなる者
2. 市税を滞納していないこと
3. 建築延べ面積50㎡以上であること
4. 市内に本拠を置く建築業を営むものに依頼し、建築される住宅であること
5. 着工前に事業に関する申請を行うこと

■次の場合はご注意ください!!

1. 既に事業申請済みの住宅について、平成24年4月以降の完成になる(可能性がある)場合。
 2. これから事業申請を考えている住宅の中で、来年の3月までに着工を予定する住宅について、平成24年4月以降の完成になる(可能性がある)場合。
- 以上の場合については、平成24年1月15日までに必ず左記までご連絡ください。

■問い合わせ先

(本庁)林業課 ☎(34)1118 (総合支所)西土佐林業分室 ☎(52)1111

当市では、剪定木等堆肥化場に持ち込まれた剪定木のうち、チップ化できないものを暖炉用や風呂の薪として利用してもらいため、市民の皆さんへ無料で配布しています。



(イメージ)

薪木を希望する人は四万十市公園管理公社 ☎(37)0608にご連絡のうえ、配布場所までお越しください。

■配布場所

四万十市剪定木等堆肥化場(古津賀)

※下地図参照

■注意事項

市内に在住している人で、配布場所まで取りに来ていただける人に配布しますが、営利目的にされる場合は対象外です。また、積み込みはご本人でお願いします。

薪木の積み込み、運搬によるケガや事故などについては、当方では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■問い合わせ先

(市)環境生活課 ☎(34)6126



平成23年度ゆず産地化推進事業 希望者募集

ゆずの産地として、県内では馬路村や北川村など東部のものが有名ですが、当市においても、三ツ又、勝間川、奥屋内などで多く生産されており、県西部ではトップクラスの生産量を誇ります。

ゆずの産地化は高知県産業振興計画の幡多地域アクションプランにも組み込まれており、中山間の農業振興策として位置付けられ、市でも生産量の増加を目指しています。ゆずの出荷についても、JAによる共同選果や搾汁施設の高度化が進んでおり、出荷体制の強化も図られています。

さらにゆずは青果(玉)で出荷できた場合には、水稲栽培よりも農業所得の向上が見込まれます。また水田のよくな平坦なほ場での作業は労力負担が低減されるため、高齢者でも作業ができるうえ、管理がしやすいので青果出荷率が向上します。

農業所得向上と、高齢者でも農業を続けていけるよう、市では「ゆず産地化推進事業」により生産拡大を図り、産地化をめざしています。

■採択要件

市内に概ね10a以上のゆず栽培に適した平場のほ場がある人で、ゆず栽培を意欲的に取り組む人

■補助内容

- ①ゆずの苗木代(全額)
- ②有害鳥獣防止柵資材購入にかかる経費の2/3以内
- ③隣接するほ場への農薬等飛散防止等のための資材購入にかかる経費の2/3以内

(②③は必要がある場合のみ)

■募集面積 約80a

【問い合わせ先】

(本庁)農業課 農業振興係
☎(34)1117

農地の埋め立てに注意

農地の埋め立てをする場合は、目的により事前の許可または届出が必要です。

○埋め立て後、農地として使用しない場合

農地を住宅、工場、商業施設、道路、資材置場、駐車場、墓地等の農地以外にする時には知事許可が必要です。

許可なく転用した場合は、無断転用となり、現状回復等の命令、罰則の適用があります。

○埋め立て後、農地として使用する場合

農地の形状変更届
この場合、許可は必要としませんが、農業委員会への届出が必要です。

ただし、次の場合は農地としてみなせず、無断転用の扱いとなるのでご注意ください。

ア.農地として使用するつもりで埋め立てしたが、耕土は全く無く更地の状態のもの。

イ.埋め立て後、果樹は植えているものの、耕土が全く無いか、果樹の周りのごく僅かであり、肥培管理が認められないもの。

許可申請書、届出書は農業委員会事務局にありますので、事前に相談してください。

※詳しくは市ホームページにもあります
<http://www.city.shimanto.lg.jp/gyosei/nougyou/index.html>

【問い合わせ先】

(市)農業委員会事務局 ☎(34)1521

林業の仕事をしていた人へ ー林退共制度ー

林退共制度に加入していたけれども、退職金をまだ受け取っていない人を探しています。以前林業の仕事をしてきたけれども、ご自身が林退共へ加入していたか分からない人についてもお調べします。

また、罹災された共済契約者および被共済者の皆さまに対し、各種手続(共済手帳の紛失、退職金の請求など)の必要が生じた場合は、可能な限り速やかに対応したいと考えていますので、最寄りの支部または本部へお問い合わせ、ご相談ください。

【問い合わせ先】

独立行政法人勤労者退職金共済機構 林業退職金共済事業本部
〒105-0011 東京都港区芝公園1-7-6 退職金機構ビル
☎03-5400-4334 FAX 03-3432-5868
ホームページ<http://www.rintaikyotaisyokukin.go.jp/>



税務課からのお知らせ

1月は償却資産の

申告月です

申告はお早めに!!

■対象者

平成24年1月1日現在において、市内に所在する事業用償却資産を所有している個人および法人。

■提出期限

平成24年1月31日(火)まで

※申告用紙、注意事項などは郵送します。

土地、家屋の

異動はありませんか

土地、家屋について次のような異動があったときは、お知らせくださるようお願いいたします。

- 土地の利用状況(宅地、田、畑、山林、原野、雑種地)に変更があった場合
- 家屋の新築、増築などで面積の異動があった場合ならびに、取り壊しがあった場合

※固定資産税は、毎年1月1日(賦課期日)といいますが、土地、家屋、償却資産(これらを総称して「固定資産」といいます)を所有している人がその固定資産の価格をもとに算定されます。

【問い合わせ・提出先】

(本庁) 税務課 資産税係 ☎(35) 4428
(総合支所) 住民課 税務係 ☎(52) 1111

市税の納め忘れはありませんか?

今月は、市税の滞納整理を強化しています。市税を納め忘れの人はお早めに納付くださるようお願いいたします。

- 本庁税務課窓口では平日の昼休み(12時~13時)も納税相談などを行っています。
- 市税の納付には便利な口座振替をご利用ください。詳しくは、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

(本庁) 税務課 収納係 ☎(35) 5552 (総合支所) 住民課 税務係 ☎(52) 1111

四万十市農業委員会委員 選挙人名簿の登載申請

四万十市農業委員会委員選挙人名簿は、毎年1月1日現在で資格を有する人の申請に基づいて作成されます。また、この選挙人名簿に載っていないと投票もリコールの請求もできなくなります。

平成23年3月31日確定の選挙人名簿の登載者については、個人宛に申請書などを送付します。また、新たに申請されようとする人については、下記「申請書の備付場所」にありますのでご利用ください。

該当者

- 四万十市農業委員会の区域内に住所を有する、次に該当する人
- (1) 年齢20歳以上の人。
- (2) 10アール(1区)以上の農地を耕作している人およびその同居の親族または配偶者で年間おおむね60日以上耕作に従事している人。

申請書の提出期限

平成24年1月10日(火)までに左記の場所に提出してください。

●中村地域

①申請書を郵送の場合

〒787-8501

四万十市中村大橋通4-10

四万十市農業委員会事務局

②申請書を持参する場合

市役所本庁5階

(市)農業委員会事務局

●西土佐地域

〒787-1601

四万十市西土佐江川崎2445-2

四万十市西土佐総合支所

産業建設課

申請書の備付場所

- (本庁) 農業委員会事務局、(本庁) 選挙管理委員会事務局、(総合支所) 地域企画課
- 高知はた農業協同組合(中村支所、西土佐支所、中村東部出張所、中村南部出張所、中村北部出張所)



【問い合わせ先】

(本庁) 選挙管理委員会事務局 ☎(34) 1784

まちの話 題

玖木を満喫！もみじ祭り

11/5 (土)

11月5日(土)、「玖木地区がんばる住民グループ」主催の、地域をまるごと体験できるイベント「玖木の一日橋めぐりもみじ祭り」が開催されました。

午前中は野草を材料にした紙すきでハガキをつくり、お楽しみの昼食ではツガニやシシ汁、しょうがを利かせた野菜のてんぷらに舌鼓。子どもたちも一緒におやつのしばもちをまるめ、蒸しあげる間に地元の人々の案内で周辺を散策しました。黒尊川にかかる木の渡し橋を渡り、マイナスイオンたっぶりの森林道ウォーキングで心身ともにリフレッシュ。色付きはじめたもみじも堪能できました。

参加者は手作りのお土産をもらい、「また来るよ」と地元の方と交流を深めた1日になりました。



第6回しまんと黒尊むらまつり

11/12 (土)

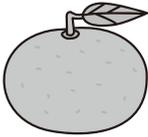
11月12日(土)、秋晴れのもと、西土佐黒尊の黒尊親水公園で恒例のしまんと黒尊むらまつりが開催されました。

黒尊川流域の食が一堂に集まる年1回のこの祭りには、鮎の塩焼きやしし鍋、そしてユズしぼりコーナーからは、ユズのさわやかな香りとともに、秋の雰囲気醸しだされていました。

会場内の特設ステージでは、播州皿屋敷の紙芝居や、かわいいダンスなどもあり、来場者の目も楽しませていました。

当日訪れたお客さんは500人超！スタッフが

が用意したお土産ものや昼食コーナーもほぼ完売で、秋の日差しにみんな笑顔の一日でした。



しぼったユズの良い香りに人が集まりました

四万十NSESの森で交流

11/12 (土)

NSESの森は、日鉄環境プラントソリユーシヨンズ(NSES)と高知県、四万十市で協働の森パートナーズ協定を結んだ森です。

11月12日(土)、この森でNSES社員57人を迎えて体験間伐を行いました。ノコギリでの間伐は初めての体験という社員が多く、地元しまんと黒尊むらや幡多林業事務所、林業事業体の方々の指導のもと、20年生のヒノキを一緒に切って倒しました。

また、NSESの協賛金を活用し、本年6月から5ヘクタールの収入間伐を実施しています。



市政

教育

暮らし

情報掲示板

まちの話題



記念式典(18日)



記念はたのう祭(20日)

幡多農高 創立70周年記念

11/18(金)
〜
20(日)

11月18日(金)、幡多農高で創立70周年を記念した式典が行われました。はじめに70周年記念事業実行委員会より今回の記念事業における経過報告の後、松本公夫校長が、「TPPや原発問題などにより人々の食への関心が高まる中、本校の使命を認識し、農業における人材育成を目指して、さらに発展させていかなければならない」と式辞を述べ、生徒会長の佐竹大和さんは、「人間性豊かに、地域に貢献できるように勉学、部活に励んでいきたい」とあいさつを述べました。

その後、中村文昭さん(有限会社クロナカンパニー代表取締役)による記念講演が行われました。中村さんは、現在三重県で結婚式のプロデュース業の傍ら、年間300回以上の講演活動や、若者たちを集めての農業活動などに取り組んでおり、講演ではこれまでの自身の経験を交えながら、人生における人との出会いの大切さや、仕事に対する姿勢のあり方について、ユーモアを交えながら述べました。

11月20日(日)には「記念はたのう祭」の一般公開として、はたのう市場の拡大版や文化イベントが行われ、野菜、園芸作物や豚肉加工品などの販売に大勢の人々が詰めかけました。

福島県高校生 来市

11月3〜6日、東日本大震災で被災した福島県の高中生でつくる朗読の会のメンバー4名が本市を訪れました。(引率教諭同行)幡多高校生ゼミナールが6月に受賞した「焼津平和賞」の賞金で招待したものです。

震災からの復興を願った詩「たねまきうさぎ」(福島県の吾妻山の麓が春になると雪が解け、うさぎの形になる)を宿毛工業高校生全員の前で朗読したほか、市内の高校生らとも交流しました。11月4日には田中市長が表敬訪問を受け、懇談をしました。



西部地区知的障害者施設交流会「ピア・ふれあい21

11月19日、安並運動公園で高知県西部の知的障害者施設交流会「ピア・ふれあい21」が開催されました。

当日は幡多地域と四万十町、中土佐町から約500人が集まり、交流、親睦を深めました。

日常では施設の中で暮らすことの多い障害者の人々が、土佐中村一條太鼓や県立中村中学高等学校吹奏楽部の演奏、ライティングディスプレイなどのスポーツを楽しみました。

また、屋外では各施設で製造している食料品や衣服の即売会も行われました。障害をもつ人自身も販売することによって、一般来場者との交流も進んでいました。



11/19(土)

まちの話題

第4回 西土佐産業祭

11/20

11月20日(日)、「届けよう西土佐から元気を!!」のテーマで西土佐産業祭が開催されました。

会場の西土佐中学校では、農林水産物の品評会や、商工製品の展示、各種グループ、団体による実演即売などの催しが行われました。体育館前のメイン通りでは、地産地消コーナーを設け、地元産品を使った加工食品の販売や新鮮野菜の販売等、数多くの出店があり、会場を訪れた多くの人々が、西土佐の味を楽しみました。

また、中組集落と高知大の学生が協働して出店した「ふわふわとうふ」の無料試食コーナーでは、多くの方が試食に並び、地元ならではの手づくりとうふを堪能していました。



さらに、地元の人たちの野外ライブ、西土佐中学校生徒の吹奏楽、青年団のよさこい鳴子踊りや、グラウンドでは少年・一般の野球、3試合が行われました。

他にも津野川小学校児童が農園で田植えから取り組んだもち米や芋などの販売も行っており、今回も子どもたちの頑張る姿が目立っていました。

西土佐地域の元気あふれる産業・団体を地域内外にアピールする場となった一日となりました。



遊楽ふわふわ試食コーナー



少年野球



西土佐中学校生徒による吹奏楽の演奏



津野川小学校児童による販売会

農林産物展示品評会
(最優秀賞のみ掲載・敬称略)



高知県知事賞

くりの部 竹崎裕美(用井)

高知県農業協同組合中央会長賞

米穀の部 安藤隆雄(江川)

高知県園芸農業協同組合連合会長賞

ユズの部 高田昭男(大宮)

高知はた農業協同組合長賞(野菜4品目)

大根の部 竹村二三江(長生)

かぶの部 篠田英也(西ヶ方)

葉菜の部 岡村壽(津野川)

その他野菜の部 土居隆夫(半家)

四万十川西部漁協組合長賞

干しあゆの部 中脇篤志(長生)

幡多農業振興センター賞所長

加工食品の部 山崎清子(江川崎)

四万十市西土佐商工会長賞

手工芸品の部 遠地枝三(藤ノ川)

土佐史談会 中村歴史散歩

11月5日、土佐史談会(会長・高橋正)バスツアー「中村歴史散歩」の一行を高知市から迎えしました。参加者は史談会会員に一般の歴史愛好者を加えた43名。

案内、説明役は史談会の地元会員澤田勝行さん(幡多支部長)と東近伸さん。不破八幡宮、渡川合戦古戦場、中村城跡石垣、一條教房公墓、山内奉行所跡、安岡良亮邸跡、樋口真吉邸跡、幸徳秋水墓などを歩き、最後は秋水資料室(市立図書館)を案内しました。

中村は全国でもめずらしい、戦国時代(中世)の町割りや史跡を残す町であり、一同歴史の重みをしっかり受け止めていました。



一條教房公墓



西小路氏土居跡

中村小京都まちなみ景観づくり表彰

「土佐の小京都中村」のまちなみづくりを魅力的なものとするため、優れた景観形成に貢献していると認められる建築物、工作物、団体などを表彰します。

皆さんからの推薦、または建築主、設計者、施工者からの積極的な応募をお待ちしています。

■選考基準

原則として道路などの公共の場所から見ることができ、まちなみづくり対象区域内の下記部門別に該当するもの

- (1) 建築物部門
 - (2) 構造物部門
 - (3) まちなみ景観活動部門
- 各部門の詳細な選考基準は、推薦、応募用紙に添付しています。

■推薦・応募方法

応募用紙に必要事項を記入し、都市整備課計画係へ提出または郵送してください。

推薦・応募用紙は市役所1階案内と5階都市整備課窓口にあります。

■推薦・応募締切

平成24年1月13日
※郵送の場合は当日消印有効

【問い合わせ・提出先】

(本庁)都市整備課 計画係 ☎(34)1782



対象区域：京町通周辺から西へ為松公園、大橋通から北へ後川に至る区域及び一条通商店街沿い



平成22年度 表彰家屋 居酒屋 千里

玉姫様感謝まつり

中心市街地商店街の「四万十五玉姫の会」が、子ども向けの玉姫様の紙芝居を作成しました。

一條房冬に嫁いだ玉姫の生涯を紹介した紙芝居上演は、これまで小学校や商店街などで行っていましたが、歴史用語や言葉の表現などは子どもたちが理解するには難しく、もっと分かりやすいものをといたことで新たに作ったものです。

紙芝居のお披露目として「玉姫様感謝まつり」を開催します。どうぞお越しください。



日時 12月22日(木)

14時〜紙芝居上演

14時30分〜絵手紙教室

23日(金)

14時〜紙芝居上演

14時30分〜新聞エコバック教室

場所 いちじょこさん市場(一条通)

見に来てくれた人には、年末まで商店街で利用できる「お楽しみクーポン券」を呈します。

【問い合わせ先】

四万十五玉姫の会 篠川(喫茶ウオッチ) ☎(34)5796

宮原伸二先生

市長 田中 全

11月14、15日は、国道441号整備促進(中村―西土佐)および四万十川改修期成同盟会の要望のために上京。国土交通省のほか、地元選出国会議員に対し要望書を手渡し、地元の実情を強く訴えました。合間に、ウルトラマラソンで支援をもらっている日清食品本社にもお礼に訪問。

15日は、そのまま新幹線で京都へ。夜の京都高知県人会総会に出席しました。尾崎知事、山田啓二京都府知事(全国知事会長、元高知県財政課長)も同席。私は挨拶で、中村は約550年前に一條家を迎えて以降、京都とは深い縁があり、小京都のシンボルとして、来年11月(いちじよこさん)には全国京都会議を開くことをアピール。これまで以上に絆を強めたいと訴えました。

高知県人会近畿連合会から出席されていた大阪、神戸、尼崎などの旧知の幹部とも交流を深めました。

16日は、市民病院が契約をしている大阪の医療コンサルタント会社と打ち合わせをしたあと、岡山で途中下車。宮原伸二先生を訪ねました。

宮原先生は1984年から95年ま

での11年間、西土佐村診療所長でした。宮原先生によれば、医療とは「医学という科学に支えられた、医療従事者と患者、住民との共同作業、住民の幸せを願う総合的な活動」であり、この考え方に基づき、村内各地区に保健推進委員会を結成し、住民主体による保健予防活動を強力に指導してくれました。



宮原伸二先生と(シーザルにて)

宮原先生は、その後、岡山県倉敷市の川崎医療福祉大学などで教鞭をとったあと、2001年、独自の理念に基づくNPO法人「総合ケアシーザル」を岡山市内に設立。ケアプラン策定、訪問看護・介護ステーション、デイホーム、住宅型有料老人ホーム、保健福祉学習活動など、一体的に取り組んでいます。

理想は「これぞ在宅支援」といえるよ

うな社会システムの構築です。

宮原先生は1942年生まれで、すでに69歳。若い情熱を注ぎ込んだ秋田県や西土佐での経験を通して、現在の活動に到ったこと、「美しく安らかに死ぬことができれば、そこに人間としての幸せがある」、「よりよい死は、よりよく生きること」(著書『美しく死ぬ』)、初めて会う私に対して、淡々と、医師としてのいまの境地を語り、施設内も丁寧に案内をしてくださいました。

「支え、支えられ、咲かせよう、ゆとりの花を」。シーザルでは、デイサービスのことをデイホームと言っています。職員にユニホームはありません。みんな同じ家族だからです。

いま四十市は、いのちを守り育むまちづくりをめざしています。保健・医療・福祉の連携事業とは、市民の健康増進、病気予防、福祉対策など、市民と行政が一体となった「いのちを大切に」取り組みです。

いまの西土佐の状況や、市民病院の問題等についても、宮原先生に話をさせていただきました。シーザルの取り組みは、本市のめざすべき方向性を示していることから、今後のご指導やアドバイスを、交流をお願いしました。

大変有意義な訪問となりました。なお、『住民力で地域医療―医師・宮原伸二の軌跡―』最所久美子著、ミネルヴァ書房が昨年、出版されています。副題は「医療と福祉を超えて暮らしを拓く」です。一読をおすすめします。

日誌 10月17日～11月16日

- 10月17日 中村小学校2年生との懇談
- 19日 国道441号および国道321号整備促進期成同盟会高知県要望(高知市)
- 20日 中村小学校校舎改築工事起工式
- 22日 TPP反対高知県民集会(高知市)
- 22日 福祉ふれあい合同運動会
- 23日 四万十うまいちやフェスタ
- 23日 三つ又ぎんなん祭り
- 24日 東山区長会要望受
- 27日 四国市長会議(観音寺市)
- 28日 徳島大学医学部訪問(徳島市)
- 30日 四万十国有林野市町村長有志協議会市民病院を守る会懇談会
- 31日 外にとびだせ運動会
- 11月1日 幡多広域市町村圏事務組合協議会
- 2日 県戦没者追悼式、食の大商談会(高知市)
- 3日 西土佐半家天満宮秋祭り
- 4日 具同地区運動会、西土佐本村地区敬老会
- 6日 四万十市・土佐清水市観光団体要望受
- 6日 福島県高校生表訪訪問受
- 6日 幡多三市議会議員意見交換会
- 8日 市民総合体育祭開会式、菊花展表彰式
- 8日 幡多法人会提言書受
- 9日 東かがわ市議会視察対応
- 9日 岡山県井原市議会視察対応
- 10日 庁舎総合防災訓練
- 10日 長野県議会視察対応
- 10日 敷地老人クラブ懇談会
- 11日 高知県市町村環境行政連絡協議会
- 11日 四国電力街路灯寄贈式
- 11日 全国国保地域医療学会、12日(高知市)
- 12日 高知大学連携事業シンポジウム(同)
- 12日 幡多中央消防連合会総会訓練(黒潮町)
- 13日 中村南小学校創立30周年記念祝賀会
- 14日 国道441号整備期成同盟、四万十川改修期成同盟国交省・国会議員要望、15日(東京都)
- 15日 ウルトラマラソン協力企業訪問(同)
- 16日 京都高知県人会総会(京都市)
- 16日 市民病院経営コンサル打合せ(大阪市)
- 16日 シーザル宮原伸二先生訪問(岡山市)

市政

教育

くらし

情報掲示板

市教委だより

中村小学校

大勢でにぎわった 「中小祭」

11月5日(土)

11月5日(土)の午後、本校体育館で「中小祭」を行いました。

本校は、例年PTA主催で6月に「親子七夕祭」を行っており、子どもたちもこの行事を楽しみにしてまいりました。しかし、今年は校舎改築の年に当たり、実施することができませんでした。

そこで、PTA文化部が親子七夕祭りに代わる、何か子どもに楽しんでもらえるイベントをと企画し、PTA市民祭部も出店に協力して取り組んできました。最初は集まってくれるかと心配していましたが、たくさんの人々にお越しいただき、体育館の中は熱気にあふれていました。

ヨーヨーつり、輪投げ、チヨロQレース、三角くじなどの遊びやジュース、わた菓子、アイスクリンなどの食べ物などたくさん出店がありました。子どもたちは祭り気分になり、家族や友達とのふれあいの中、楽しい時間を過ごしました。

また、イベントの目玉として「スポーツマックス」代表の鈴木秀司さんとのふれあいの時間を設けました。鈴木さんは、棒高跳びアジア選手権3位の実績を持ち、「スポーツで高知を元気にする」を理念にさまざまな活動を行っています。だれでも気軽に体を動かし、楽しみながらできるじゃんけんや、新聞紙を使ったゲームに、子どもたちは大喜びでした。



せえ〜の!じゃ〜んけんゲーム!



新聞紙1枚で、いろんなことができるよ

大川筋中学校

芋の収穫

10月26日(水)

本校では、「生きる力を養う」ために総合学習でタマネギと芋の栽培の体験学習を行っています。この学習は、地元の伊与田さんの畑をお借りして、伊与田さんの指導のもと実施しています。

本年度は、6月3日(金)に全校生徒13名で芋の苗植えをしました。1年生にとっては初めての経験でしたが、芋のつるの長さを目安に間隔を置いて植えることを教えてもらい、何とか植えることができました。

植えてから月日がたち、10月25日(火)に伊与田さんから周りの畑がイノシシに荒らされているとの連絡ももらい、確認すると本校の芋畑も荒らされていました。次の朝、また確認すると昨日よりもひどい状態になっていたので、26日(水)に芋の収穫作業を執行することにしました。

荒らされた割には、収穫が多くありほっとしました。早速、次の日に数個を芋天にして、おいしく食べました。



早く食べたいな



大きいのあるかなあ〜

本村小学校

権谷収穫祭

10月22日(土)

10月22日(土)、権谷せせらぎ交流館で開催された「第15回権谷収穫祭」に、本村小学校の全校児童33名が、今年もみんな参加しました。

この収穫祭は権谷小学校が閉校になる前から地域の人と学校がいつしよに取り組んできた行事の一つで、本村小学校では権谷せせらぎ交流館を中心とした地域の人や保護者の皆さまにお世話をいただき、毎年楽しく参加させてもらっています。

収穫祭では、まず地域の人と一緒にお餅つきやお寿司つくりを行いました。そして、オープニングでは子ども神輿と牛鬼で会場を盛り上げ、学校で練習してきた、合唱、リコーダー演奏、ダンスを披露しました。

その後、西土佐中音楽部の演奏やアトラクションがあり、お昼にはみんなでお寿司や豚汁、ぜんざいなどをいただきました。収穫祭の最後には、お楽しみ抽選会とお餅投げをしていただき、とても楽しい一日となりました。



地元の人とお寿司つくり



練習したダンスで盛り上げます

(市)教育委員会 ☎(34)1136 FAX(34)4271 E-mail: school@city.shimanto.lg.jp
西土佐事務所 ☎(52)1110 FAX(52)1446 E-mail: n-school@city.shimanto.lg.jp

ご質問・ご意見をお寄せください

中村南小学校 創立30周年記念式典

11月13日(日)、中村南小学校で創立30周年を迎えた式典が行われました。これは、区長、民生委員など地域の人々や、PTA役員らによって今年3月に立ち上げられた「創立30周年記念事業実行委員会」の主催によるものです。会場となった体育館には、全校児童とその保護者のほかに、市関係者や歴代の校長・教頭・PTA会長、学校ボランティアの方々ら大勢の来賓の方々が集まりました。

第1部の記念式典では、創立30周年記念事業の経過報告や、来賓の方々の祝辞が述べられたほか、創立以来、教育の充実・発展等に長年にわたり尽力された方、顕著な貢献をされた方5名に感謝状が贈呈されました。

第2部のアトラクションでは、児童会前期会長の有田朱里さんが「私の宝物」、後期会長の檜尾真由さんが「30周年をむかえて」と題して創立30周年を迎えた自身の学び舎に寄せる想いが述べられました。

また、児童音楽発表として、全校児童による合唱「四万十川」をはじめ、各学年による合唱や、力強い和太鼓の演奏、鼓笛隊と4年生による「八木節」の演奏などが披露されました。

さらに卒業生発表として、第27期卒業生の宗崎勇都さんによる日本舞踊の披露と、第29期卒業生の大杉勇喜さんによる三味線の演奏が行われ、その優雅な舞と迫力ある演奏に、会場から大きな拍手が沸きあがりました。

第3部では、「四万十川国際音楽祭2011」の一環として、中村交響楽団による記念コンサートが行われました。中村南小学校鼓笛隊との「宇宙戦艦ヤマト」の合同演奏に続いて、交響曲第5番「運命」や「白鳥の湖」などクラシックの名曲、子どもたちになじみのある「トトロファンタジー」の演奏の後、締めくくりとして、中村交響楽団の演奏にあわせて、全校児童と参会者全員による合唱「ふるさと」の歌声が会場全体に響き、記念すべき節目にふさわしい式典となりました。



濱田龍男さん(水泳指導者) 生涯スポーツ功労賞受賞

10月7日(金)、濱田龍男さんが「生涯スポーツ功労者」として文部科学大臣賞を受賞しました。

これは、中村スイミングクラブを起点として、永年水泳指導に情熱を注がれ、高知県水泳連盟・四万十市体育協会の要職を歴任し、青少年の育成はもとより、数々の優秀選手、指導者を輩出するなどの功績が高く評価されたものです。

濱田さんは受賞の感想について「皆さんに祝っていただけて感謝しています。昔は、竹筒で手作りのコースロープを川に浮かべ泳いだ。水泳一筋、48年間指導を続けてこられたことは皆さんのおかげ。体力の続く限り続けていきたい」と今後の抱負を語りました。



市立温水プールで指導する濱田さん(中央)

中村幼稚園 平成24年度園児募集

本園では「豊かな心 学ぶ力」の育成を目標とし、100名余りの子どもたちが学び合っています。また、満3歳になった時点で随時入園できます。

教育時間 9時～15時 ※預かり保育:8時～18時 入園金 40,000円

授業料 月額 21,500～23,000円 ※就園奨励補助金制度があります(平成23年度:年間37,000円～233,000円)

給食費 月額約5,500円(給食か弁当持参のどちらかを選択できます)

スクールバス代 月額3,500円

※体験入園はいつでもできます

【問い合わせ・申込先】

中村幼稚園 ☎(34)7511 ホームページ <http://www4.ocn.ne.jp/~nakayo/>





1年に1度は健診を
～健康は自分で～

保健カレンダー

12



健診

教室・学習会

相談

献血

動物関係

月 日	事業名	該当地区	時間	場所
12月19日(月)	胃がん検診(未受診者対象)	中村・具同・東山	8:00～10:30	市立文化センター
	定例健康相談		9:00～11:00	西土佐分署横
	健康の集い		13:30～	奥屋内下集会所
12月20日(火)	胃がん検診(未受診者対象)	中村・具同・東山以外 八束	8:00～10:30	市立文化センター
	特定健診結果説明会		10:00集合/13:30集合	防災センター
12月21日(水)	ぴよっこクラブ(親子の集い)		9:30～11:30	西土佐保健センター
	乳児健診		12:50～13:30	市役所 3階 会議室
12月22日(木)	特定健診結果説明会	後川	10:00集合/14:00集合	市立文化センター
1月 5日(木)	健康の集い(食事会セット)		11:00～	西ヶ方集会所
1月 6日(金)	健康の集い		13:30～	奥屋内上集会所
1月10日(火)	健康相談		13:30～15:00	市役所 1階 相談室
1月11日(水)	乳がん検診 注	個別通知	9:00～11:00 13:00～15:00	市立文化センター
	出張健康相談		9:00～11:00	JA高知はた西土佐支所
	乳児健診		12:50～13:30	市役所 3階 会議室
1月12日(木)	乳がん検診 注	個別通知	9:00～11:00 13:00～15:00	市立文化センター
1月13日(金)	3歳児健診		12:50～13:30	市役所 3階 会議室

注)女性特有のがん検診推進事業の無料クーポン券対象の女性に限ります。(6月に個人通知しています)

【問い合わせ先】(本庁)保健介護課 ☎(34)1115 (総合支所)保健課 ☎(52)1132



特定健診(生活習慣病健診)の 集団健診(ひろい分)を実施します

市では、今年度最後の特定健診の集団健診を左記により実施します。積極的に受診し、みなさんの健康づくりにお役立てください。また、今回も土曜日に実施しますので、平日に受診できない人もぜひ受診してください。

日 程 12月17日(土)

受付時間 9時30分～10時30分(対象地区:中村、東山、具同)
13時30分～14時30分(対象地区:右記以外の地区)

場 所 市立文化センター 1階 大会議室

対象者 市の国保加入者および協会けんぽ等加入の被扶養者で40歳以上の者

健診料金 1300円(65歳以上は無料)
(4月以降に送付した受診券を使用して健診を受けていない人)

注意

特定健診受診時には、受診券と保険証が必要です。そのため、以前に送付した受診券を使用して受診いただくこととなりますので、必要な書類(以前送付した封筒一式)を持参し、健診会場まで直接お越しください。受診券等を紛失している場合は、左記まで連絡をお願いします。

※1月31日までの受診期限で、医療機関での受診(個別健診)も可能ですので、希望される人はお問い合わせください。

医療機関で受診する場合の健診料:2300円(65歳以上は無料)
※健診結果により生活習慣の改善が必要な人については、特定保健指導(輝くカラダ塾)を無料でを行います。対象となる人には個人通知します。

【問い合わせ先】(本庁)保健介護課 ☎(34)1115



がんばってます 市民病院 です

☎(34)2126

■ 幡多医療圏を支える市民病院の役割発揮をめざして

11月11、12日、第51回全国国保地域医療学会が高知市「かるぽーと」で開かれました。今年のテーマは「志・絆・扶(たすけあい)」。全国から約1300人、本市からも市民病院、西土佐診療所、保健介護課等のスタッフが参加し、地域医療や病院経営のあり方等について議論を行いました。

国保直診開設者サミット「開設者の本音と決意」おらんくの地域医療」では、地元代表の本市田中市長を含む4人が意見発表を行いました。田中市長の発表「幡多医療圏を支える市民病院の役割発揮をめざして」は、以下のとおりです。(要旨)



四万十市は幡多医療圏(人口約10万人)の中心地かつては圏域内に中村市立市民病院(現四万十市立)と2つの県立病院(西南、宿毛)が鼎立。地域医療を支えてきたが、平成11年、県立病院が統合し、宿毛市に幡多けんみん病院(355床)が誕生してからは、けんみん病院の中核病院としての役割が明確になった。

市民病院(現在97床)では、新医師臨床研修制度が始まった平成16年以降、大学からの引き上げにより急激に常勤医師が減少し、現在は8名。

平成20年度、病院経営のあり方をめぐって市議会での議論が高まる中、市民病院改革プランを策

定。内容は、独立採算を徹底し、経営形態の見直しも視野に入れて、今後財政投入は行なわないとするものであった。

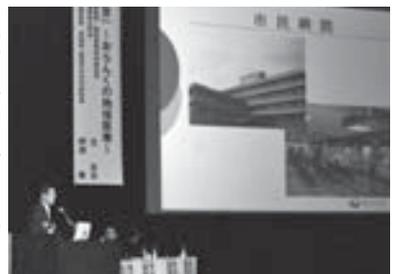
病院存続の不安が高まる中、平成21年、新たに市長に就任した私は、改革プランを見直し、病院を存続させるために必要な財政投入は行なうことを明記。現在の診療科目は、内科、外科、整形外科、脳外科の4科(泌尿器科は休診中)。1日平均外来200人、入院70人。市内だけでなく、幡多全域からの利用も多い。

昨年からは大学ルート以外から医師を迎え、また地元医師会や国立高知病院等からの非常勤医師派遣も行なわれるようになるなど、新たなネットワークが広がっている。

市民病院の特徴は、呼吸器疾患治療、糖尿病治療、人工透析等に強いことや、脳外科を維持していること。今年度から、市の保健・医療・福祉連携事業として、脳ドック(市が費用の8割を補助)を開始したところ、すぐに年間定員いっぱいになった。



現在、夜間救急は幡多けんみん病院に集中しているが、同病院においても医師が減少し、救急維持がきびしくなってきた。同病院と連携することにより、幡多の地域医療を支える市民病院の役割が発揮できるものと考えている。



■ 第17回市民病院

糖尿病セミナー 「クリスマス料理教室」

クリスマス料理といえば、「高カロリー」というイメージがありますが、エネルギーに制限のある人でも、おいしくいただける料理を紹介します。ぜひご参加ください。

日時 12月10日(土) 10時～

(受付:9時30分)

場所 中央公民館1階

調理実習室

参加費 500円(材料代)

定員 20人

当日のプログラム

10時～ 調理スタート

12時～ 試食

13時 終了

持ってくるもの

エプロン、三角巾、タオル、筆記用具

【申込受付】

市民病院内科外来

☎(34)2126

※看護師に申し込んでください。



大腸がん検診が無料で受けられます！

高知県民の40歳代、50歳代の死因トップは男女ともがんになります。大腸がんは、他のがんと同様に特に働き盛りの40歳代から罹患率が増加しています。しかし、大腸がんの治癒率は7割早期であれば9割以上が完治すると言われています。そのため、早期のがんを発見するためには定期的に検診を受けることが大切です。

市では、子宮頸がん・乳がん検診と同様に平成23年度から新たに大腸がん検診の無料検診を開始します。対象者には「大腸がん検診無料クーポン券」と「大腸がん無料検診手帳」をお送りしていますので検診希望の人はお申し込みください。(クーポン券有効期限は平成24年2月29日まで)

○対象者(年齢は前年度を基準)

年齢	生年月日
40歳	昭和45年4月2日～昭和46年4月1日
45歳	昭和40年4月2日～昭和41年4月1日
50歳	昭和35年4月2日～昭和36年4月1日
55歳	昭和30年4月2日～昭和31年4月1日
60歳	昭和25年4月2日～昭和26年4月1日

○検査方法

検診では、便に混じった大腸からの出血を調べる「便潜血検査」を行います。

2日分の採便が必要ですが、自宅ででき、検査前の食事制限もない簡単な検査です。

採取した便は指定した日時、場所に提出してください。検査の結果は後日再検査の必要な人のみ2週間以内に通知します。

※異常のない人には通知しません。

○申込方法

大腸がん検診には「検査キット」が必要です。検査キットの申し込みは左記の方法で受け取ります。

①返信用封筒に「申込書」と「無料クーポン券」を入れ返送
↓自宅に郵送します。

②「申込書」と「無料クーポン券」を持参し市窓口へ
↓検査キットをお渡しします。

③「申込書」と「無料クーポン券」を持参し集団検診配付会場へ
↓検査キットをお渡しします。

※集団健診配付日は個別通知時に配付した日程表等を、回収日は検査キットと一緒にお渡し(郵送)する日程表等をご参照ください。

【問い合わせ先】

(本 庁)保健介護課 ☎(34)1115
(総合支所)保健課 ☎(52)1132



国民健康保険
からのお知らせ

ジェネリック医薬品を「存じ」ですか

■ジェネリック医薬品とは

ジェネリック医薬品(後発医薬品)とは、新薬(先発医薬品)の特許が切れた後に販売される医薬品で、新薬と同等の有効成分、効能・効果を持っています。ジェネリック医薬品は新薬に比べて開発費を大幅に抑えることができることから、平均的に新薬より低価格となっており、切り替えることで薬代の負担が軽減されることがあります。ただし、治療内容によっては新薬での治療を必要とする場合や、ジェネリック医薬品がない場合もあります。

■ジェネリック医薬品を希望する場合は

受診されている医療機関の主治医や薬剤師にご相談ください。また、主治医や薬剤師にその意思を伝える「ジェネリック医薬品希望カード」をご利用いただくのが便利です。(希望カードは差額通知が初回の人に送付しています。また、市役所1階市民課、西土佐総合支所住民課にもあります) 医療費削減のため、ジェネリック医薬品の利用と普及にご協力をお願いします。

■ジェネリック医薬品促進通知書の送付

国民健康保険に加入されている40歳以上の被保険者のうち、ジェネリック医薬品に切り替えた場合に薬代の自己負担額が一定軽減されると見込まれる人に対し、その差額通知を本年3月から実施しています。その結果、4月から6月までに311人がジェネリック医薬品に切り替え、約83万円の医療費削減効果があったと見込まれます。

【問い合わせ先】

(本 庁)市民課 国保係 ☎(34)1114
(総合支所)住民課 住民国保係 ☎(52)1111



「マイバッグの利用推進」標語を募集します！

市では、地球温暖化防止とごみ減量のため、マイバッグの持参を推進し、レジ袋の削減に取り組んでいます。

一人でも多くの人に環境に対する意識を高めてもらうために、マイバッグの利用を呼びかけることをテーマとした標語を募集します。作品を見て、思わずマイバッグを持つてしまおうような、環境のことを考えるきっかけとなるような標語をお待ちしています。

応募点数 1人1点

(文字数は20文字程度)

応募資格 市内在住の人

応募方法

応募用紙または任意の様式で、作品(標語)と必要事項を記入のうえ、持参、郵送、FAX、電子メールいずれかの方法で提出してください。

応募用紙は市役所本庁窓口(1階総合案内、4階環境生活課)、西土佐総合支所窓口にあります。また市ホームページからもダウンロードできます。

なお、任意の様式の場合は、次の内容を必ず記載して応募してください。

※作品(標語)、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、職業(学生の場合は学年も)

応募期間 12月5日(月)

～平成24年1月31日(火)

※当日消印有効

審査および表彰

(1) 審査は、四万十市、四万十市民憲章推進協議会、四万十市レジ袋削減推進会議のメンバーで構

成する審査会で行い、最優秀賞・優秀賞を選定します。受賞者には賞状および副賞があります。

○最優秀賞(1点) 副賞: 図書カード(1万円分)

○優秀賞(3点) 副賞: 四万十市産野菜セット

(2) 審査の結果は、平成24年2月に受賞者に通知します。

(3) 表彰式は、平成24年3月に行う予定です。

作品展示

懸垂幕を作成し、市役所駐車場で掲示するほか、マイバッグ普及活動に幅広く活用させていただきます。

その他

・応募作品は自作・未発表のものに限ります。

・応募作品の著作権は四万十市に帰属します。

・応募作品は返却しません。

・応募の際にご記入いただいた個人情報、受賞者の発表などに利用するほか、市で発行する広報、ホームページなどで紹介する場合があります。

【問い合わせ・応募先】

(市) 環境生活課

〒787-8501

四万十市中村大橋通4-10

☎(35)4147

FAX(34)7466

E-mail: seikatu@city.shimanto.lg.jp



平成23年度

「高知県いい歯の表彰」

11月8日の「いい歯の日」を記念し、8020運動を地域へ情報発信することを目的として「平成23年度高知県いい歯の表彰 親子の部・熟年者の部」表彰が行われました。四万十市では親子1組と熟年者5人が表彰されました。

親子の部

平成22年度県内で実施された3歳児健康診査受診者4664人の中から選ばれた、親子ともにいい歯の持ち主です。



高知県歯科医師会表彰
今津浩美、美咲

熟年者の部

80歳以上で20本以上の歯をお持ちの人を募集したところ、県下で57人の応募がありました。



高知県歯科医師会会長表彰
稲田繁子

- ・高知県技工士会長表彰・鎌田里恵
- ・8020推進財団理事長表彰
- ・安光久美子、今城チヨコ
- ・優良者・桐島岩尾



平成24年度 保育所の入所受付が 始まります

★こんなときに保育所に入所できます

保護者が働いていたり、出産、病気などによりご家庭での保育が十分でない場合に、保護者にかわってその児童を保育します。

◇申込方法

所定の入所申込書に必要書類を添えて、ご提出ください。

※入所申込書は12月12日(月)より配布を開始します。

◇申込期間(4月入所)

平成24年1月10日(火)～20日(金)

※5月以降の入所については、前月15日を締切として随時受付を行います。

◇受付(配布)場所および時間

平日(本庁)福祉事務所 保育所係

(総合支所)西土佐福祉分室(保健課内)

8時30分～12時、13時～17時15分

(各保育所)

8時30分～16時30分

土曜日 市役所閉庁のため保育所のみで受付

8時30分～12時

※入所受付期間を過ぎても随時受付は行いますが、申し込み状況により希望する保育所には入所できない場合があります。



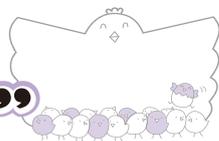
平成24年度実施予定保育所一覧表

保育所名	所在地	電話番号	定員	区分	募集開始年齢	保育目標
愛育園	中村東町3丁目1-27	(35) 2514	110	公立	満2歳～	一人ひとりを大切にする保育
もみじ	中村四万十町2248-1	(35) 3734	90	公立	満2歳～	心も体も元気な子ども
あおぎ	右山元町2丁目3-1-31	(35) 3582	130	公立	満1歳6ヶ月～	かしこく、やさしく、たくましい子ども
下田	下田2260-1	(33) 0133	50	公立	満1歳6ヶ月～	意欲のある心豊かな子ども
竹島	竹島3318	(33) 0746	30	公立	満1歳6ヶ月～	健康な心と体づくり、異年齢の交流をする中で思いやりのある人を大切にする子ども
古津賀	古津賀1丁目120	(35) 4886	100	公立	満1歳6ヶ月～	心も身体も元気で楽しい仲間づくり
東山	安並1726	(35) 6472	80	公立	満2歳～	意欲的で根気強く心豊かな子ども
蕨岡	蕨岡甲6797	(32) 1031	45	公立	満1歳6ヶ月～	仲間と共に育ち合う心と身体づくり
大用	大用860-6	(39) 2413	20	公立	満1歳6ヶ月～	地域の中で、共に育ち合える元気な心と体づくり
川登	川登1040	(38) 2416	30	公立	満1歳6ヶ月～	心身共に健康で、地域の中で共に育ち合える仲間づくり
利岡	利岡22-1	(35) 6664	30	公立	満2歳～	仲間とともに生きる力を育てていこう
具同	具同田黒1丁目11-46	(37) 3826	210	公立	満2歳～	心身ともに健康で楽しい仲間づくり
八束	間崎1483-7	(36) 2401	60	公立	満2歳～	かしこく、やさしく、たくましく育ち合う仲間
東中筋	楠島945-5	(37) 1133	65	公立	満1歳6ヶ月～	自分の気持ちを出しながら、仲間と共に楽しく活動できる子ども
中筋	有岡2210	(37) 0085	50	公立	満2歳～	一人ひとりを大切に
川崎	西土佐江川崎225	(52) 1277	70	公立	満2歳～	一人ひとりに寄り添い、共に育ち合える保育
本村	西土佐江川826-1	(52) 1281	35	公立	満1歳～	一人ひとりの子どもを大切にする
めぐみ乳児	具同田黒1丁目11-38	(37) 2121	45	私立	生後4ヶ月～	一人ひとりの個性を大切にし、元気な心と体を育む ※0～2歳児の乳幼児保育園
ひかり乳幼児	古津賀942	(35) 6605	50	私立	生後3ヶ月～	地域、社会の中で愛し愛され育つ ※0～2歳児の乳幼児保育園

※保育所、定員、保育目標は、12月1日現在のものですので、変更する場合があります。

問い合わせ先 (本庁)福祉事務所 保育所係 ☎(34) 1780 (総合支所)西土佐福祉分室(保健課内) ☎(52) 1132

四万十市地域子育て支援センター“ぽっぽ”



親子ふれあい活動 1・2・3歳児対象

たこを飛ばそう①②③

お母さんと一緒に簡単なたこを作るよ♪ どんなたこができるかな? お庭で元気いっぱい飛ばそうね!

時 1月10日(火) 9:30~11:30

場 子育て支援センター



その他の活動

ぴよちゃんクラブ ①②

〔節分製作〕

新聞紙を使って かわいいお豆入れを作るヨ。このお豆入れはエコバックを応用して作ります。お楽しみに!!

時 ① 1月12日(木)、② 13日(金) 9:30~11:30

場 子育て支援センター

園庭開放 ※雨天の場合は中止です。

保育所名	月 日	時 間	駐車場
愛 育 園	1月13日 金	9:30~10:30	なし
もみじ保育所	12月20日 火	10:00~11:00	なし
八束保育所	12月21日 木	9:30~10:30	数台分有

育児相談 相談日/月~金曜日 9:30~11:30, 13:00~17:00

子育てについて思っていること、悩んでいることなど気軽にご相談ください。電話相談だけでなく、直接来所しての相談にも応じます。

※第3木曜日は、家庭児童相談員による育児相談を行っています。 9:30~11:30

クリスマスお楽しみ会

歌ったり、踊ったり、おやつを食べたり・・・みんなで楽しくクリスマスを過ごしましょう! サンタさん、プレゼントを持って来てくれるかな?

おやつを持って参加してね。

時 〔1、2、3歳児〕12月19日(月) 9:30~11:30

〔ぴよちゃんクラブ〕12月21日(水) 9:30~11:30

場 子育て支援センター

人形劇を楽しもう

保育士さんたちが、楽しい人形劇を見せてくれるよ。

時 1月11日(水) 9:30~11:30

場 子育て支援センター



問い合わせ先



四万十市地域子育て支援センター“ぽっぽ”

右山元町1丁目2-10 ☎(35)3748

※初めて参加を希望する人は、準備などの都合がありますので、あらかじめご連絡ください。①など番号のついて活動は、各日程ごとにグループに分かれます。

心豊かに食する

~管理栄養士からのメッセージ~



① 所要時間約30分

【材料5個分】

- 長芋 100g
- ご飯 200g
- 水 大さじ2
- 食紅 少量
- だし汁 1と1/2カップ
- 塩・しょうゆ 各小さじ1/2
- A { 片栗粉 小さじ2
- 水 大さじ1
- ねぎ 10g
- とき卵 1個分

やわらか雑煮

■お正月にはおもちを食べる機会が増えますが、小さな子どもや、お年寄りが食べる時には注意が必要です。しかし、みんなで“同じものを食べたい”という思いはどのご家庭にもあると思います。今回はやわらかいおもちをご紹介します。お正月らしく、紅白にしてみましたせんか?

- ①長芋は皮をむいてすりおろす。
- ②耐熱ボールにご飯、水、①を入れて、ふんわりとラップをかけ、電子レンジ(600W)で4分加熱し、ミキサーにかける。
- 作り方 これを2つに分けて、半分は水でといた食紅を少々加えて混ぜる。
- ③鍋にだし汁を入れて煮立て、塩としょうゆで調味し、混ぜ合わせたAでとろみをつける。
- ④器に水でぬらしたスプーンで②をすくい取って一口大に丸めて加える。その上に③を注ぎ、ねぎを散らす。

●普通のおもちはのどに詰まる心配があるため、お年寄りには敬遠されがちですが、長芋を混ぜることによって、飲み込みやすいおもちになります。

●噛む力が弱い人には、軟らかいご飯を使うと仕上がりがより軟らかくなり、食べやすくなります。逆に、歯ぐきでつぶす力や飲み込む力がある人には、長芋を加えただけでも食べやすくなるので、ミキサーにかける必要はないと思います。●それぞれの噛む力、飲み込む力に合わせた形態に工夫すると良いでしょう。

栄養成分【1個分】

エネルギー: 253kcal 塩分: 2.1g

(西土佐診療所 管理栄養士 篠田知佐)

浄化槽設置補助追加募集

本年度の「四万十市浄化槽設置整備事業費補助金」は、予算額に到達したことから申請受付を終了していましたが、申請の取り下げ(2件)があったため、再度受付を行います。

■補助対象者

- ・下水道供用開始区域外において自らが居住する住宅に浄化槽を新たに設置する人

(店舗兼住宅の場合、住宅部分の床面積が2分の1以上であること)

- ・平成24年3月20日までに工事を完了し、実績報告書を提出できる人

※工事の着工は交付決定後となります。事前着手の場合は補助金を交付できませんのでご注意ください。

■補助金額

5・7・10人槽 一律30万円

■申請方法

申請書と申請に必要な書類を添付して左記まで提出してください。

■受付期間

12月5日(月)～20日(火)17時

※取り下げ件数(2件)を超える申請があった場合は抽選とします。

なお、抽選となった場合、抽選日時等の詳細については、別途申請者へ通知します。

【問い合わせ・申請先】

(本庁)都市整備課 下水道係

☎(34)6129

四万十市体験型観光受入研究会だより

幡多公設地方卸売市場での体験学習

幡多公設地方卸売市場では、修学旅行生を受け入れて、市場ならではの体験を行うためのメニュー作りに取り組んでいます。今年はずでに10月15日に幡多地域内小学校児童によるカツオたたき体験、11月15日に下田中学校2年生による市場体験を行いました。

市場体験では、朝早くから、市場の迫力ある「せり」の見学、モニターでの物流の仕組みや、市場に入ってくる青果物や水産物についての学習のほかに、果物の糖度検査や、冷凍庫でのマイナス40℃の世界の体験も行われました。

また、レンコ鯛の開き作り体験や、市場ならではの新鮮な食材を使った朝食も提供され、参加した生徒からは「初めての体験ばかりで、勉強になった」との意見が多数寄せられました。

11月25日には高知県観光アドバイザーの藤澤安良氏を講師として招き、幡多地域の観光関係者も集まって、実際に市場体験を行うインスタラクターのための研修会が行われました。体験者からはさまざまな意見が出され、講師からも多くのアドバイスをいただきました。

高岡理事長からは「修学旅行生を受け入れて、普段皆さんが口にしている食の流通過程を知ってもらい、生産者の大変さ、食のありがたみや安全性を伝えることにも、卸売市場の役割やその重要性を認識してほしい」と思っている。本日いただいたアド

バイスを取り入れ、よりよい体験内容へと更に磨き上げていきたい」とのお話がされました。



下田中学校 レンコ鯛の開き体験(11月15日)



研修会後の意見交換(11月25日)

トンボ公園だより

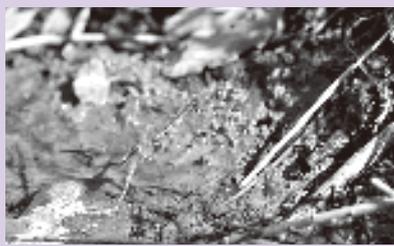
暦の上で12月は冬。トンボの話はいささか不似合いな感じがしますが、例年中旬ころまでは10種類ほどのトンボが活動を続けています。中でも特に元気なのはキトンボ。秋の赤トンボの一つで、四枚の翅(ハネ)の大部分がオレンジ色をした美しい種類です。腹の先に蓄えた水滴を接着剤にして、水際の植物などに卵を貼り付けるユニークな産卵を行い、秋の最中(さなか)には半日陰の水辺で活動していますが、さすがに師走ともなれば正午ころだけ、日当たりのいい場所に出てくるようになります。

花は多目的(芝生)広場のサザンカが見ごろとなり、学遊館の緑地に植えられているオオモミジの葉が色づくのも12月に入ってからです。また温暖化の影響からか、トンボ池周辺では四季咲き品種のカキツバタのほか、フジツツジ、サギゴケ、キツネノボタン、オオジシバリといった春咲きの野草もポツポツと開花します。小春日和を選び、一足も二足も早い春探しはいかがでしょう。

トンボの産卵の様子を撮影した写真です。卵は透明で、水際の植物などに貼り付けられています。この卵は、トンボの幼虫が孵化して、水の中で生活するための大切な役割を果たします。



サザンカ



キトンボの連結産卵

問 (社)トンボと自然を考える会

☎(37)4111

寄稿

木戸明の銅像

—一枚の写真と一通の手紙—

木戸 香雄

私が子どもの頃、中村小学校の校門に入って左の隅に、明治時代の教育者で幸徳秋水の少年期の師であり、郡内三〇〇〇有余名の若者を育てた木戸明の銅像が立っていた。

銅像の制作者は高村光雲の弟子で、宿毛市出身の本山白雲である。白雲は県内でも坂本龍馬の銅像をはじめ、数多くの偉人の銅像の作者として有名だ。

この銅像については、故上岡正五郎氏の『木戸家の歴史』に「大正八年三月、門人有志等は中村小学校校庭に胸像を建ててその功績を顕彰したが、第二次世界大戦中、銅資材回収の犠牲となった」とある。

戦時中は、武器製造の資材として鍋釜から襖の取手に至るまで、あらゆる金属が供出させられ、木戸明の銅像もそうした時代の流れに逆らえず、建立からわずか二十五年後に姿を消した。

昭和十九年（一九四四年）、私が小学四年生の時、中村小学校の講堂で銅像の献納式が行われ、親族が壇上に列席して校長先生の話聞いた。その席に私もいた記憶がある。木戸明は私の曾祖父である。

銅像は戦禍で失われたが、台座だけは為松公園の南海大地震記念碑の台座として今も残っている。

その後六十数年この銅像のことは私の記憶からもすっかり遠ざかっていった。ところがあるきっかけで、改めて銅像の写真でも見たいと思いはじめた。

中村市出身で東京在住の木村林吉氏が高知新聞に連載した幸徳幸衛（幸徳秋水の甥）の評伝、「目のない自画像」の中に次のような一節があった。

「秋水は幼少の頃は漢学者、木戸先生の修明舎で、紳童と言われるほどのまれにみる逸材であったようだ。木戸先生は、中村では大変有名で、中村小学校の校門

を入った左の方の築山の一角にブロンズの胸像があったのを覚えている。」

この一節を読んで、記憶からすっかり遠ざかっていた銅像のことを思い出し、懐かしさがこみ上げてきて、写真でも何処かにならうかと思うようになった。

その頃、中村小学校長の景平恒夫氏とお会いする機会があり、銅像の写真のことを話したところ、早速あちこち当たってくださり、中村市立図書館に保存されている写真を借り出して校長室で見せてくださった。

子どもの頃に見た曾祖父の胸像が甦ったかのような感慨を覚えた。変色もなく鮮明で、縦二十六cm、横二十一cmの大きな写真であった。おそらく、供出する際に撮影したものであろう。



それから三年後、木戸明の教え子の、この銅像にまつわる思いがけない一通の手紙と出会うことになった。私達の地方文書の学習例会で、ある時、会員の一人が持参した手紙をテキストにしたことがあった。その手紙を見た時に、目が点になったことを覚えている。その手紙は濱口雄幸（後のライオン宰相）から高知の野村茂久馬（高知県交通の創始者であり県の運輸王に宛てたもので、見事な毛筆で次のような文面である。

「拜啓 年内余日もこれなく候ところ、御用繁のほど察し上げ候のぶれば、故木戸明先生銅像先年中村

町へ建設相成候おもむき承り及び候に付、まことに些少なながら右維持費の内へ寄付致したく別紙爲替券同封致しおき候間、お手数相掛け、相済ざる次第に候えども、何卒老台よりしかるべく御取次相煩わせ申したく、右当用まで、かくの如きに御座候 頓首 十二月二十二日 濱口雄幸 野村茂久馬様 侍史。」

木戸明は明治十三年から二十五年まで高知中学（現在の追手前高校）で教鞭を取った時期がある。雄幸、茂久馬はその時の教え子であり、二人の間には親しい交友関係があったのであろう。

明の娘である私の祖母が話してくれた二人の教え子のエピソードがある。そのひとつは濱口雄幸の英才ぶり、「水口（濱口雄幸の旧姓）ははしかいよいよだ。」とよく話していたそうである。先生を困らせるほどの鋭い質問をする俊英であったのだろう。

もうひとつは、明が中村に帰って老後を過ごしていた頃、野村茂久馬から籐の安楽椅子が送られてきて、明は大変喜んで大事に使っていたそう。

現在、保存されている木戸明宛の葉書としては、幸徳秋水と浜口雄幸からの次の二通のみである。

「益々御健勝奉欣賀候。拙著社会論一部別封に而進呈仕候、高教を賜り候は、幸甚に御座候。早々頓首 木戸明先生 侍史 幸徳傳次郎」

これは明治三十六年七月に秋水が『社会主義真髓』を世に出した時、初版本を贈呈した時の送り状である。

「新年の御慶芽出度申納候 益御清栄二而御迎歳可被成 小生も無異天齡相加候間御安心被成下度 先八年始之御祝詞申述度如此御座候東京 於 元旦」

この年賀状は明治二十九年、雄幸二十七歳の元旦のものである。なお雄幸は前年の二十八年に大蔵省に入省している。

一枚の写真、教え子の手紙を通じて、師弟の関係、教え子の友人関係も想像され、木戸明が教育者としての幸せな生涯を送ったことを窺うこともできた。

ねんきんだより



■年金受給者の住所変更届等が原則不要となりました

7月より、日本年金機構に住民票コードが収録されている年金受給者の方については、直接、日本年金機構において住民基本台帳ネットワークから住所変更情報等を取引することが可能になりました。

それにより、これまで年金事務所に届け出ていた「住所変更届」や「死亡届」は原則不要となりました。

ただし、未払い年金を受けられる場合や遺族年金のご請求の場合は、これまでどおり年金事務所等での手続きが必要ですが。

●日本年金機構において、住民票コードが収録されている人に限ります。(住民票コードの収録状況については、日本年金機構から郵送された年金振込通知書などでご確認ください)

●年金事務所等への「死亡届」が不要となるのは、死亡の事実があつてから、7日以内に市区町村に死亡の届出を行った場合のみです。

※ご不明な点や詳しい内容は幡多年金事務所 ☎(34)1616へお問い合わせください。

■国民年金保険料は納期内に納めましょう

国民年金保険料の納め忘れはありませんか？お手持ちの納付案内書や口座振替の通帳を今一度ご確認ください。

老齢基礎年金を受けるためには、保険料納付済み期間と保険料免除期間を合わせて原則25年以上必要です(第3号被保険者期間、厚生年金・共済組合などの加入期間も含みます)。大切な年金の受給権を得るためにも納めにご注意ください。

国民年金保険料は、後でまとめて納めたいと思っても、2年を過ぎるとそれ以前の保険料は納めることができなくなってしまう。

納め忘れを防ぐためにもお得で便利、確実な「口座振替」のご利用をお勧めします。

※納めた国民年金の保険料は、全額社会保険料控除の対象になります。

控除の対象となるのは、平成23年1月から12月までに納めた保険料の全額です。

年末調整または確定申告の手続きの際には、控除証明書や領収書を申告書に添えて提出してください。家族の分の保険料を納めた場合も控除の対象となります。

■国民年金保険料の納付が難しい人はご相談ください

保険料を納めることが経済的に困難な場合、申請して認められれば保険料の納付を免除される制度があります。

今年度も日本年金機構から、前年の所得状況など一定の条件により抽出した人々に対し、免除申請にかかる案内文書をお送りしています。受け取った人は同封の申請書(ターンアラウンドハガキ様式)に必要事項をご記入いただき、郵便ポストに投函するだけで申請が可能となっています。

全額免除・納付猶予が一度承認された人が、翌年度以降引き続き全額免除・納付猶予の申請をご希望の場合は、翌年度からの申請手続きが不要となり、申請し忘れがなくなりとても便利です。

※ただし、一部免除の場合はそのつど申請手続きが必要です。

問い合わせ先

日本年金機構幡多年金事務所

☎(34)1616

(本 庁)市民課 市民係

☎(34)1113

(総合支所)住民課 住民国保係

☎(52)1111

子ども手当認定請求手続きはお済みですか

平成23年10月から子ども手当制度が変わりました。

10月分からの子ども手当を受け取るには、これまで受け取っていた人も含め、対象のお子さんを持つすべての人は認定請求が必要です。請求手続きがまだ済んでいない人は、平成24年3月30日(金)までに提出をお願いします。

(公務員は勤務先で手続きをしてください)

●支給対象児童

0歳から中学校修了(満15歳以後)の最初の3月31日前の子ども

●平成24年3月30日(金)までに手続きをしていただくと、平成23年10月分にさかのぼって支給されます。※すでに認定請求書を提出済の場合は、手続きの必要はありません。

【問い合わせ・請求先】

(本 庁)

福祉事務所家庭福祉係

☎(34)1801

(総合支所)

福祉事務所西土佐福祉分室

(保健課内)

☎(52)1132

秋水 平和音楽祭 — Love and Peace —



日時 12月17日(土) 18時30分開演
場所 市立文化センター大ホール
出演者 笠木透と雑花塾
 長野たかし夫妻
 浜田裕介ほか地元ミュージシャン
整理費 1000円(高校生以下無料)

中津川フォークジャンボリーという伝説的なイベントの仕掛け人で、フォークシンガーである笠木透と雑花塾の皆さんが、幸徳秋水刑死百周年にあわせて秋水や大逆事件を取り上げたCDを発行しました。「ポスター」という歌は今年1月の墓前祭で披露していただきましたが、CD発行を記念して、四万十市のミュージシャンも一緒にあってのコンサートを開催します。年末の寒い時期ですが、熱い歌声をお楽しみください。

問 申 (市)教育委員会 生涯学習課 ☎(34)7311

第43回 読売中村ロードレース



日時 12月23日(金・祝)
開会式 9時 **スタート** 10時
 ※雨天決行
 各コース・種目(安並運動公園〜藤岡方面)
 10km: 高校男子、一般男子
 5km: 壮年、高校女子、一般女子
 3km: 小学生、中学生

ランナー約300名を迎え、恒例の読売中村ロードレースを開催します。市民の皆さんの暖かいご声援をお願いします。なお、当日はレースのスムーズな運営を図るため、一部交通規制が行われますので、警察官、交通指導員、警備員の指示に従うようご協力をお願いします。

問 第43回読売中村ロードレース大会事務局(市民スポーツセンター内) ☎(34)2071

働く婦人の家講座「クリスマスケーキづくり」



日時 12月24日(土) 13時〜15時30分
 ※講師の都合により日程が変更になることがありますのでご了承ください。
場所 働く婦人の家 2階 調理室
講師 谷崎佐千代
対象者 市内に居住または勤務する女性
定員 11人
受講料 無料
材料費 1600円
用意するもの エプロン、ふきん
申込方法 12月15日(木)から本人に限り窓口・電話で受付
※定員になり次第締め切り
受付時間 9時〜17時15分
 (12時〜13時、土・日・祝日を除く)

問 働く婦人の家 ☎(34)6299

催し

情報掲示板

しまんと



防犯メモ

年末年始の防犯について

早いもので、今年も残りあとわずかとなりました。年末年始はいつもより人出も多くなり、何かとお金を持ち歩く機会も増えます。ちょっとした油断から、思いもよらない犯罪に巻き込まれることがあるかもしれません。皆さん一人ひとりが、いつも以上に防犯意識を持ち、楽しい年末年始を過ごしましょう。

また、年末が近づくと「寄付金」と称して、靴下などの日用品を高額な値段で売りつけようとする悪質な業者が毎年のように出現していますので、気をつけてください。

必要のないものは「いりません」ときっぱりと断りましょう。あいまいな返事をして、つけこまれることのないようにしましょう。

問 中村地区地域安全協会 (中村警察署内) ☎(34)0110

催し

教室・講座



今月は

国民健康保険税 6期分
固定資産税 4期分
 の納付月です

土佐くろしお鉄道・高知西南交通バス サポーターズクラブ主催
年末カラオケ列車

催し

列車に揺られながら一緒にカラオケを楽しみませんか？

日時 12月12日(月)
 中村駅18:12発〜宿毛駅
 中村駅19:55着

定員 30人(先着順)

参加費 無料 ※飲食物持込自由

申込方法 電話もしくはFAXで申し込みください。

※サポーターズクラブ会員以外の方も参加できます。
 当日に入会の勧誘をさせていただきますのでよろしくお願ひします。

問 サポーターズクラブ事務局(土佐くろしお鉄道中村駅事務所内)
 ☎(35)4962 FAX(34)2299 受付時間:9時~15時

土佐くろしお鉄道
クリスマス列車運行、駅前イルミネーション飾付

催し

★クリスマス列車運行予定

期間 12月12日(火)〜25日(日)

区間 窪川駅〜宿毛駅

※運行時間帯は一定ではありません。

★中村駅前広場イルミネーション

期間 12月2日(金)〜平成24年1月末頃

★クリスマスツリー飾付

期間 12月19日(月)〜25日(日)

場所 土佐くろしお鉄道 中村駅、宿毛駅、窪川駅

12月19日には保育園児たちによるクリスマスツリー飾り付けのイベントを行います。



問 高知西南地域公共交通協議会事務局(市企画広報課内)
 土佐くろしお鉄道棟 営業課 ☎(34)1129 ☎(35)4962

冬休み早朝子供水泳教室

教室・講座

冬休み、水に親しみ水泳の基礎を身につける水泳教室を開催します。

日時 12月24日(土)〜27日(火)
 8時〜9時(受付:7時30分)

場所 市立温水プール

対象者 年長児〜中学3年生

定員 50人

※定員になり次第締め切り

受講料 4日間/2000円

(プール入館料、スポーツ保険料別途実費)

※講習欠席の場合、受講料等の払戻はしませんのでご了承ください

●プール入館料:210円/回(回数券、会員券等利用可)

●スポーツ保険料:2000円(保険加入日:12月24日〜27日)

※スポーツ安全保険未加入者のみ対象

平成24年3月31日までの場合は600円

講師 (財)四万十市体育協会委嘱の水泳指導者

申込方法 所定の申込書に記入の上、受講料、保険料を添えて下記まで申し込みください。(電話での受付はしません)

申込期間 12月12日(月)〜23日(金)

受付時間 10時〜16時(土曜日のみ12時まで)

問 (財)四万十市体育協会事務局(市民スポーツセンター内)
 担当:山崎、刈谷 ☎(34)2071

体育始め 新春はしりぞめ

催し

日時 平成24年1月3日(火)
 10時(受付:9時30分)

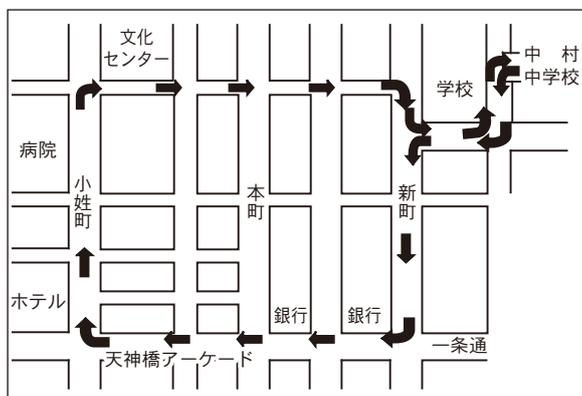
※小雨決行。中止の場合は8時に、中村中学校玄関前に掲示します。

コース 約1300m(中村中学校↓新町↓天神橋↓小姓町↓文化センター前↓中村中学校)

※スタート地点が中村中学校に変更になりましたので、ご注意ください。

参加定員 先着400人

参加方法 どなたでも参加できます。当日に会場受付します。(無料)



主催:(市)教育委員会、(財)四万十市体育協会、(市)スポーツ推進委員会
 協賛:四万十市民憲章推進協議会

問 (市)教育委員会 社会体育課(市民スポーツセンター内)
 ☎(34)2071

市民のスポーツに対する関心を高め、「市民皆スポーツ」の実現を図るため、顕著な功績をあげた個人、団体を「四万十市スポーツ賞」として表彰します。

については、日頃活躍している人や団体の推薦をお願いします。

■推薦書記布場所

教育委員会社会体育課、西土佐事務所、具同体育センター

■応募締切日

平成24年2月3日(金) 17時必着

■推薦基準

・優秀賞…本市に住所を有し、平成23年2月3日から平成24年2月2日までの間に各種の競技会において優秀な成績を上げた個人または団体

・功労賞…本市に住所を有し、永年にわたり優秀な選手を育成した個人および本市のスポーツ普及、発展に貢献し、その功績が顕著な個人または団体

・特別賞…本市出身者等で平成23年2月3日から平成24年2月2日までの間に国際的規模の大会において優秀な功績を残した個人または団体

※数名、数団体の推薦可

■選考方法

推薦された個人、団体を選考委員会で選考し受賞者を決定します。

■表彰式 賞状と副賞を授与します

日時 平成24年3月4日(日) 10時～
会場 市立中央公民館

問 申 (市)教育委員会 社会体育課(市民スポーツセンター内) ☎(34)2071

～男女共同参画社会推進事業 健康づくり講座～ ボディートーク (Body-Talk)

「体」と「おしゃべり」をして、いち早く違和感をキャッチし、様々な体を揺すってほぐすと、だんだんと心もほぐれてくる。これが、ボディートークです。

いつでも、どこでも、誰とでも、一人でもできるものですが、今回は、「一人ほぐし」を中心に行います。体をほぐし、心もほぐして、すこやかな毎日を過ごすためにぜひご参加ください。

日時

平成24年1月16日(月)～3月5日(月)
全8回
19時～20時30分

※講師の都合により日程が変更になることがありますのでご了承ください。

場所

働く婦人の家 2階 和室
講師 高橋郁子(ボディートーク協会)
対象者 市内に居住または勤務している女性

定員

15人
受講料 無料

申込方法

1月5日(木)から本人に限り窓口、電話で受付
※定員になり次第締め切り

受付時間

9時～17時15分
(12時～13時、土日・祝日を除く)



問 申 働く婦人の家 ☎(34)6299

青少年健全育成事業 「たこ作り教室」「新春たこあげ大会」参加者募集

昔から親しまれ伝えられてきた「和だこ」を作り、四万十川の風に乗せて楽しみましょう。みんな集まれ!!

■たこ作り教室

日時 12月26日(月) 13時～17時
場所 市立中央公民館 2階大ホール
対象者 小・中学生

(子ども一人でも、親子、おじいちゃん、おばあちゃんとも参加できます)

募集定員 50人(先着順)
受付期間 12月5日(月)～22日(木)

直接または電話で申し込みください。
※定員になり次第締め切り

■新春たこあげ大会

日時 平成24年1月15日(日) 13時～15時
※雨天の場合は1月22日(日)に延期
当日天候が不順の場合は、10時まで決定します。電話でご確認ください。

場所

鍋島河川敷(国体ボートコース跡地)

参加は自由ですのでお気軽に会場においでください。(親子での参加大歓迎!)
ただし、審査対象は「自作だこ」や「和だこ」を持っている人となります。

※いずれも参加費は無料です。また、主催者側で加入する傷害保険以外の補償はありませんのでご了承ください。

問 申 (市)教育委員会 生涯学習課 ☎(34)7311

定期相談所

	日時	場所	相談内容	問い合わせ先
行政相談所	12月20日(火) 13時～16時 平成24年 1月20日(金) 13時～16時	社会福祉 センター	国や県、市の仕事に対する苦情や要望 《相談委員》武田 二三生 ☎(35)6414 正木 卓夫 ☎(37)2560	(本 庁)総務課 ☎(34)1804 (総合支所)地域企画課 ☎(52)1111
特設人権相談所	平成24年 1月11日(水) 13時30分～ 15時30分	高知地方法務局 四万十支局 (事前予約制、 1人30分以内)	金銭・相続・借地借家・結婚・離婚・セクハラ・DV・いじめ・児童虐待・交通事故・裁判費用など人権に関する問題 (無料、秘密厳守) ※弁護士資格のある人権擁護委員が行います。	高知地方法務局 四万十支局 ☎(34)1600
福祉のしごと 移動相談	毎週月～金曜日 9時～17時	社会福祉 センター	福祉関係の仕事に就職・転職を希望する人の登録と就職についての相談 (無料・秘密厳守)	幡多福祉人材バンク (四万十市社会福祉協議会内) ☎(35)5514
福祉のしごと 日曜相談	12月25日(日) 13時～17時			
無料農業経営相談	12月22日(木)	JA高知はた 本所3階	農業に関する借入相談、経営全般に関するお悩みなどの相談 (要事前予約)	日本政策金融公庫 高知支店 農林水産事業 ☎088-825-1091

相談

四万十市雇用創造促進協議会 12月開催講座

募集種目	日時	会場	内容	講師
◆売れっ子ガイド 育成セミナー	12月9日(金) 14:00～16:30	市立中央公民館 3階 研修室Ⅲ	訪日観光客受け入れ促進セミナー ・訪日外国人観光客の現状 ・アジア諸国の文化・風習を理解する ・各国別観光客の傾向と対策	田原 洋樹 氏 (オフィスたはら)
◆もったいない セミナー 木工品づくり 技術講座	12月10日(土) 13:30～16:00	木のものづくり の会 工房 (西土佐江川崎駅 近く)	木工製品 加工技術講座Ⅱ 「木の組み方、加工講座」	豊田 治 氏 田辺 一夫 氏
◆高付加価値型 農業研修 有機農業 プロフェッショナル 講座	12月13日(火) 14:00～17:00	実地研修 鍋島圃場 (集合:あぐりっこ 研修センター)	葉物野菜の手入れ(白菜の結束方法 ほか) ※天候や圃場の状況で内容変更の可能性あり ※野外研修ですので作業のできる服装で、 熱中症対策の為に飲み物をご用意してください。	山下一穂 氏 (有機のがっこう 「土佐自然塾」塾長)
	12月14日(水) 9:00～12:00	座学 あぐりっこ 研修センター	品目別栽培方法の詳細	

教室・講座

詳しくは四万十市雇用創造促進協議会のホームページや高知新聞折込チラシをご覧ください。

問 四万十市雇用創造促進協議会 ☎(34)0232
ホームページ <http://shimanto-koyo.com>

若者の就職支援相談センター ジョブカフェこうち 幡多サテライト

問 ☎(34)6860
ジョブカフェこうち 幡多サテライト
(右山五月町8-13 アピアさつき1階)
HP <http://jobcafe-kochi.jp/>
運営日:火・木・土曜 11時～19時

- 主なサポートメニュー
 - ・就職相談
 - ・キャリアコンサルタント(仕事に関する専門的な相談員)が、求職者、学生等の就職のための相談、対応をします。
 - ・履歴書、職務経歴書の書き方講座
 - ・キャリアコンサルタントが親切丁寧に指導します。
 - ・面接指導
 - ・キャリアコンサルタントによる模擬面接です。事前にやっておくと安心です。
 - ・職業適性検査
 - ・職業訓練情報の提供
 - ・お気軽にお問い合わせください。
 - ・しごと体験講習
 - ・早期就職を目的としています。7日間企業に入り、他の従業員と同じように仕事をしていたいただきます。
 - ・就活セミナー
 - ・年に数回、専門講師による就活セミナーを行っています。
 - ・パソコンの基本動作訓練
 - ・Excel、Wordなどが練習できます。
 - ・インターネット求人検索
 - ・ハローワークインターネットサービスで、日本全国の求人が閲覧できます。
- ※サポートメニューは全て無料です。

相談

平成24年度 四万十市指名競争入札 参加資格審査申請受付

平成24年度に市が発注する建設工事、物品買入れなどについて、指名競争入札への参加希望者は申請してください。

受付期間

平成24年1月4日(水)～31日(火)

※土、日、祝日は除く

申請方法 市内業者は直接持参してく

ださい。

市外業者の場合は郵送も可

(期間内に必着のこと)

申請書類

● 指名競争入札参加資格審査申請書

● 経営規模等評価結果通知書、総合

評定値通知書(直近のもの写し)

※建設工事のみ

● 納税証明書ほか

※用紙の大きさは、原本以外A4

サイズとします。

詳しくは市公式ホームページをご覧ください。ただ、下記までお問合せください。



☎(本庁)財政課 管財契約係 ☎(34)6120

平成24年度 県立中村高等技術学校 訓練生募集

募集科	応募資格	訓練期間	募集定員
木造建築科	中学校卒業(平成24年3月卒業見込含む)で29歳以下	2年	10人
左官、タイル施工科	中学校卒業(平成24年3月卒業見込含む)で35歳以下	2年	10人

(推薦入試B)

応募資格 中学校卒業見込みの人
願書受付 平成24年1月5日(木)～20日(金)
試験日 平成24年1月30日(月)
試験科目 作文、面接
合格発表 平成24年2月6日(月)

(一般入試)

応募資格 上記表の応募資格のある人
願書受付 平成24年1月31日(火)～2月24日(金)
試験日 平成24年3月5日(月)
試験科目 数学、面接
合格発表 平成24年3月8日(木)

※遠隔地の人には寮(男性)もあります。詳しくはお問い合わせください。

☎(787-0019 具同5179 県立中村高等技術学校 ☎(37)2723
【HP】<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/151305/>

平成24年度 高知県公立学校臨時教員募集

職務内容

・常勤講師…
公立小・中学校、県立学校の産休、育休、病
休等の補充教員
・非常勤講師…
小・中学校の教科、高等学校の教科・科目の
授業時間のみ勤務

雇用期間

・常勤講師…
産休・育休・病休等の補充の期間(最長約1
年間)
・非常勤講師…
最長約1年間、週当たり数時間から十数時間

資格

採用時において有効な教員免許状(臨時
免許状を含む)を有する人

待遇

・常勤講師…
大学新卒(22歳)で基本給約20万円、その他
通勤手当、期末手当、勤勉手当等諸手当あり
・非常勤講師…時給約3千円

願書・募集要項の配布場所

高知県教育委員会事務局 教育政策課、東部
教育事務所・中部教育事務所・西部教育事務
所、高知県東京事務所・大阪事務所・名古屋事
務所および四万十市教育委員会事務局
※ホームページからもダウンロードできます。
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310101/>

応募方法 募集要項の「応募の手続」に従って、
志願書、志願者調査表および申告書等を、下記
まで提出してください。

提出期間

平成24年度4月初旬時の採用希望者…
平成24年3月5日(月)まで

※年度途中の採用については、平成24年3月6
日(火)以降においても出願を受け付けます。

☎(県)教育委員会事務局 教育政策課 人事企画担当(横山・中屋)
〒780-0850 高知市丸ノ内1-7-52 ☎088(821)4568

四万十市ふるさと応援団員からの便り

出身は中村です

安倍 夜郎

東京都杉並区
昭和38年生まれ

断っておくが、ボクは「四万十市」というのに何の愛着も持っていない。むしろ勝手に本籍を変えられたことに未だ納得していない。だから、出身を尋ねられると、「高知県の中村です」と答えることにしている。なにしろボクは、中村幼稚園に年中組で入って以来、中村小学校、中村中学校、中村高校に通った生粋の中村人なのだから、今さら言われてもこまるのである。

という訳で、ボクは年に二、三度、四万十市ではなく中村に帰省する。毎年、盆暮れの帰省前になると東京の自宅に、いつ帰ってくるかと中村の友人達から電話が入る。帰ってからの飲み会の誘いで、帰省すると東京にいるときの何倍も忙しい日々が待っている。

漫画が売れない頃は、高知まで深夜バスで帰って来てたが、この頃は飛行機だ。汽車が後川の鉄橋を渡ると、ああ、帰って来たなと思う。言葉もすぐ幡多弁に戻る。

帰って来ていつも思うのは、なんちゃあないけんどやっぱり中村はええ町やということである。なんちゃあないというのは、当り前のようにそこにあって特別思わないだけで、ホントは山があつて川があつて海があつて、キレイな空があつて旨いもんがある。それから、ずっと中村におつたらわからんろうけど、どしたち水がええ。沸かした風呂の水が違

う。とても柔らかくてやさしくて気持ちええ。飯を炊いてもうまいし、その上に青のりをかけたら、もう何も言うことはない。本当に四万十川のお蔭やと思う。

でも、あんまり何でもかんでも「四万十、四万十」いうがはようないと思う。かえって耻しい。県外用、観光用みたいな感じで妙にかん。しつこいようなけんど、「四万十市」いうがもそれと同じもんを感じる。

「四万十」というブランドを育てようと思うたら、実のある本当にええ商品を作らんといかん。とりあえず「四万十」と付けただけの何の工夫もない目先だけの物を作っても、一回は売れても二度と買ってくれん。地元の人認めるしつかりした物づくりをしたら、自信を持って「四万十のがはエエゼ」と余所の人にも紹介できる。そうして、初めて「四万十市」を応援できるようにするとボクは思っている。

ひとつお知らせがあります。12月30日の午後から1月6日まで(元日を除く)、中村桜町「Coffee Rest 風雅」(341690)にて、ささやかな原画展を開きます。2日、15時〜16時サイン会も予定しています。入場無料です。お時間がありましたら覗いてみてください。



広報四万十では皆さまからの投稿や情報を募集しています

■ 投稿できるもの

「ニュース」「話題」「自慢」「写真」「イベント・サークル紹介」「市政に対するご意見・ご提案」など

★ 注意事項

・「広報掲載希望」と明記してください。

・匿名希望の場合は、その旨を明記してください。

(ペンネーム可)

・文章は300字程度以内としてください。

・投稿していただく写真(デジタル可)などは、返却不要なものにしてください。

・営利・政治・宗教活動、その他広報の公共性・公益性を損なうものは掲載できません。

※連載の可否に関するご連絡は、原則いたしませんので、あらかじめご了承ください。

投稿先

● 電子メール kouhou@city.shimanto.lg.jp

● 郵送、持参

〒787-8501 四万十市中村大橋通4-10 四万十市役所企画広報課 秘書広報室 広報公聴係

問い合わせ先

(市)企画広報課 秘書広報室 広報公聴係 ☎(34)1810 FAX(35)0007



(平成23・10・6～11・5届分)

住所	赤ちゃん	保護者
中村上小姓町	畔元	海斗
中村東町	松田	陽葵
中村丸の内	三好	真央
安並前田	琢磨	和久
具同清水	望夢	秀剛
具同利岡	希	康生
具同尾崎	莉緒	一也
渡川山崎	結香	隆史
具同田黒	佐竹	里斗
山路山崎	心結	秀和
深木中野	寧々花	峻輔
井沢宮村	杏理	直樹
竹島矢部	瑠花	勇介
敷地武田	琉聖	裕介
住次郎伊勢脇	慶斗	純二
古尾佐竹	颯蒼	翼
西土佐津野川	芝藤	瑞人
西土佐大宮	佐田	瑞人
西土佐用井	森田	愛弓



(平成23・10・6～11・5届分)

住所	氏名	享年
中村羽生小路	川上 育士	61
中村一条通	坂本 宗治	79
中村東町	松田 愛子	84
中村東町	南 凧海	93
不破上町	杉内 八代喜	86
不破	清田 シヅ子	80
古津賀上岡	佐賀恵	97
古津賀岡本	善美	89
具同山本	寿	75
渡川藤井	庄次郎	98
渡川中平	千代美	89
赤松町	朝比奈 雄三	42
有岡藤本	恭三	78
有岡布	千代恵	94
竹島宮村	勇	84
平野茶畑	綾子	86
伊才原豊永	三男	81
口鴨川都築	マスマ	78
岩田吉井	操	76
手洗川岡村	一	90

寄付のお礼

四国電力株式会社中村支店様から公衆街路灯11灯の寄付をいただきました。これは「平成23年度よんでんグループふれあい旬間」にあたり、社会貢献活動の1つとして行なわれたものです。

寄付していただいた街路灯は、通学路の安全確保、地域住民の防犯対策等に利用させていただきます。

ありがとうございました。

大屋敷谷	政春	87
片魚岡	定弘	80
片魚岡	ミヨエ	81
西土佐大宮	竹葉 忠明	77
西土佐江川	中野 隆明	75

「お誕生おめでとう」、「ご冥福をお祈りします」のコーナーへの掲載については、ご家族の希望を聞いて掲載することとしています。

掲載を希望される場合は、
(本庁) 市民課
☎(34) 1113
まで必ずご連絡ください。

人が人らしく

★人権さまさま★ 80

野田総理が就任にあたり、「私はどじょうです」

「泥をかぶっても全力を尽くします」と挨拶し、がぜん人気が出てきたように思うのですがどうでしょうか。

そのご決意をいつまでも忘れず、地震や津波、放射能で傷ついた日本国を建て直してほしいものと心底から願っています。

(因みに、漢字では「泥鰌」と書きます。現在の仮名遣いでは「どじょう」、昔は「どぢやう」と書きました。料理のお店では「どぜう」と書いていますが、これは縁起を担いで作りだした書き方だと聞いています)

実は、私も若かりし頃「魚」になりたいと心したことがありました。私のなりたかったのは「スカベンジャー・フィッシュ」とよばれている魚です。

この魚は、熱帯魚を飼育しようとする際に、同じ水槽の中に一緒に入れておく必要があるのだそうです。

スカベンジャーとは掃除屋という意味で、熱帯魚の食べ残した餌がそのままと腐敗がすすみ、水が汚れます。その防止策に入れておくと、水底にうずくまっていたままで余分な餌が落ちてくるのを辛抱強く待っている、まことに地味な魚だといえます。熱帯魚の代わりに浮き上がるうとしたり、華やかな泳ぎを披露したりせず、せつせと残飯の清掃にとめるのがこの魚の役割なのです。

「そうだ、オレも……」この魚をみならつてと、ガンバってみましたが、なかなかうまくはいきません。つい不必要に出しゃばってみたり、知ったかぶりをしたりして、表舞台に躍りてたがる自分にブレーキをかけるのがなかなか困難でした。

こんなことから、人間はとも魚にはなれないもんだと気づきました。それでも、せめて家庭の中だけでも、スカベンジャー・フィッシュでいたいという思いは今もかわりありません。

野田総理はどうでしょうか。首相なら、金魚どころか、どんな魚にだって変身できる能力も見識も、権力も、お持ち合わせの筈です。

非才な私には不可能でしたが、初志貫徹されて泥まみれで国政に邁進(まいしん)されることを心よりお祈りするしだいです。

四万十市人権啓発講師
山本 衛

日直指定水道業者

●水道料金は口座振替で●

※12月10日、11日分については、11月号に掲載したのから変更になりましたので、ご了承ください。

12月10日(土)	溝渕設備	☎(3 4)3 7 3 4
11日(日)	森下住宅器機	☎(3 4)4 8 5 5
17日(土)	土居水道工事店	☎(3 2)1 0 9 5
18日(日)	中村水道工事センター	☎(3 5)4 3 2 3
23日(金)	株中村住設	☎(3 4)3 6 2 1
24日(土)	㈱大杉設備工業	☎(3 4)2 3 2 4
25日(日)	㈱福永工業	☎(3 5)5 9 9 6
29日(木)	㈱力キタニ設備	☎(3 3)0 6 6 0
30日(金)	岡崎プロパン㈱	☎(3 5)3 4 5 8
31日(土)	㈱夕部設備	☎(3 7)3 3 8 3
1月 1日(日)	西南管工	☎(3 6)2 5 5 4
2日(月)	株奥宮工業	☎(3 7)5 1 5 1
3日(火)	㈱大同設備	☎(3 5)4 8 7 9
7日(土)	㈱石井建設	☎(3 3)0 4 0 4
8日(日)	㈱山下建設	☎(3 3)0 6 5 3
9日(月)	豚座建設㈱	☎(3 4)6 0 3 1

水道の使用開始、中止は下記まで連絡を
 (本 庁) 水 道 課 ☎(34)1711
 (総合支所) 産業建設課 ☎(52)1111

幡多地区年末年始休日救急歯科診療

当番医療機関

診療時間 9:00~12:00

12月30日(金)	池本歯科	四万十市右山五月町10-14 ☎(35) 6188
12月31日(土)	岡村歯科	四万十市古津賀1丁目146 ☎(35) 2088
1月 1日(日)	小谷歯科	幡多郡黒潮町上川口877 ☎0880(44) 1529
1月 2日(月)	上田歯科	土佐清水市竜串24-14 ☎0880(85) 0838
1月 3日(火)	大西歯科	土佐清水市寿町1-6-1 ☎0880(82) 0531

人のうごき ~10月末日現在~ ()内は、前月との差

総人口	36,071人(+ 9)	転入	79人
男	17,032人(- 1)	転出	49人
女	19,039人(+ 10)	出生	17人
世帯数	16,282戸(+ 7)	死亡	38人

12月 今月実施の統計調査

調 査 名	調 査 該 当 地 区
家計調査	右山元町2丁目・3丁目、 右山駅前町、一条通3丁目・5丁目
家計消費状況調査	不明 ※国直轄の調査のため 該当地区の詳細は不明です
労働力調査	山路
個人企業経済調査	中村東町、中村於東町、中村新町、 中村一条通、中村大橋通

問 (県)総務部 統計課 ☎088(823)9344

当直医

※当番については変更になる場合がありますので、各医療機関へ事前に電話でお問い合わせください。

12月11日(日)	中村クリニック	☎(3 4)5 1 0 0
18日(日)	市民病院	☎(3 4)2 1 2 6
23日(金)	さくらクリニック	☎(3 5)2 5 5 5
25日(日)	森下病院	☎(3 4)2 0 3 0
31日(土)	佐々木整形外科	☎(3 4)7 1 7 7
1月 1日(日)	正木整形外科	☎(3 4)5 2 5 2
2日(月)	市民病院	☎(3 4)2 1 2 6
3日(火)	山下整形外科	☎(3 4)0 5 1 1
8日(日)	こいけクリニック	☎(3 5)5 1 1 2
9日(月)	幡多病院	☎(3 4)6 2 1 1

編集後記

気がつくと12月、早くも1年が終わろうとしていいます。今年発刊された広報を改めて見返してみると、月並みな感想ですが、本当にいろいろなことがありました。この欄に1月号の「秋の欄」が10月号と書かれていたのが微笑ましいです(結果は聞かないでください)。来年はもう少し現実に目を向けてみたいと思います。

(誉也)

年末年始の交通安全運動



年末年始は、飲酒の機会が多くなることや交通量の増加などを原因として、交通事故の多発が予想されます。

県民一人ひとりが交通安全に対する意識を高め、交通ルールの遵守と正しい交通マナーを実践し、安全で安心な、人によさしい交通環境をつくることにより、交通事故を防止しましょう。

実施期間

12月10日(土)~
平成24年1月9日(月)

重点目標

1. 子どもと高齢者の交通事故防止
2. 飲酒・暴走運転の根絶
3. 自転車の安全利用の促進

【問い合わせ先】

(本 庁)
 環境生活課 市民生活係
 ☎(3 5)4 1 4 7

(総合支所)
 地域企画課 地域振興係
 ☎(5 2)1 1 1 1

「広報四万十」1月号は1月5日(木)発送予定です

